

「親を学び伝える学習プログラム」一覧 55事例

※プログラム番号がページ番号になっています。

◆親を学び伝える学習プログラム一覧

学習プログラム等	ステージ	番号	エピソード
◆親を学び伝える学習プログラム	親となる準備期 ワクワクを楽しもう！	1	ある日の親子の会話から(親の役割ってなんだろう?)
		2	静香さん(中学3年生)の日記から(親ってたいへんだ!)
		3	良くと萌さんの会話から(家事・育児は女性の仕事?)
		4	迷う恵梨花さん(子育てはガマンと忍耐?)
		5	働かなければ大人じゃない?(働くことを考えてみよう!)
	乳幼児期 ドキドキを楽しもう！	6	赤ちゃんの行動や言葉をまねてみましょう! (赤ちゃん体験を共有しましょう!)
		7	赤ちゃんの感情の調子に波長を合わせてみましょう!
		8-①	忙しいお母さん、話を聞いてほしい太郎君 (子どもと向き合おう!)
		9-①	ついイライラしてしまうお母さん(イライラに対処する)
		10	保育園から絵本を借りてきたよ! (子どもの気持ちを受け止めよう!)
	児童期 イキイキを楽しむ！	11	健太郎君とお父さん (自立の後押し!?, 親の出番は!?)
		12	参観日の母親の姿 (規範意識が低いのは、おとな?子ども?)
		13-①	子ども同士のけんかに親がかかわり (かかわり方を考えよう!)
		14	運動会は誰の競争?(もう6年生なんだから...!)
		15	地域とのかかわり(親も子どもも地域で育つ)
	思春期 ハラハラを楽しむ！	16	由香のお手伝い(いつまでも子どもと思っていたら!)
		17	健一の友達とのトラブル(子どもの問題に向き合おう!)
		18-①	智也の通学(いつまでも手をかけていませんか!)
		19	夕飯時の携帯電話(ゆらぐ自我に向き合う!)
		20	地域デビュー(社会に踏み出す!)
◆親を学 び伝える 学習プログラム (追 加 プ ロ グ ラ ム)	親となる準備期 ワクワクを楽しもう！	21	「結婚ねえ…」 (家庭をもつことの意義について考えてみよう!)
		22	私の夢はどうなるの? (恋人関係・夫婦関係について考えてみよう!)
	乳幼児期 ドキドキを楽しもう！	23	サツマイモを掘ったよ! おうちで食べよう (食卓を囲むことから始めよう! 会話がはずみます!)
		24	リフレッシュしよう(育児を楽しむために)
	児童期 イキイキを楽しむ！	25	担任の先生はね… (学校・家庭の役割 ①家庭の役割って…)
		26	学校はどこまで対応できるでしょう?… (家庭と学校の役割 ②学校の役割を考えてみましょう!)
	思春期 ハラハラを楽しむ！	27	本当にわかっているの?(子どもの気持ち!)
		28-①	お父さんの出番?! (父親の役割!?)
	番外編	29	家族の暮らし方について考えてみよう! (全ての発達段階において家族や自分の生活について考えてみましょう!)
	◆親を学 び伝える 学習プログラム (発 展 プ ロ グ ラ ム)	祖父母・ シニア	30
31			親子の会話にどうかかわりますか?②
32			二人のシニアの方の体験から
33			伝統行事の受け継ぎ
地域		34	子育て支援の輪を広げよう!
		35	地域の子どもは地域で育てる
乳幼児・ 学童期 ショート		36	あなたの家の朝のあいさつは…?
		37	身近なものでこんなに遊べる!
思春期 ショート		38-①	叱る? 叱らない?(反抗期の子どもと向き合う!)
		39	やる気を高める言葉がけとは?
	40	登校をしるる子どもに向き合う	

◆親学びノート(小・中学生編)

番号	エピソード
9-③	ついイライラしてしまうお母さん
13-③	子供同士のけんかに親がかかわり
18-②	智也の通学(いつまでも手をかけていませんか!)
28-②	父親・母親の役割!?
38-②	叱る? 叱らない?(反抗期の子どもと向き合う!)
41	子供のがんばり応援したいね
42	大きなあくび 大丈夫?
43	何時間やっているの!?
44	子供は何を考えているのか?
45	友達とのコミュニケーション
46	15の春
47	どうして返信がこないの?
55	もうすぐ小学生

◆親学びノート(乳幼児編)

番号	エピソード
8-②	忙しいお母さん、話を聞いてほしい太郎君 (子供と向き合おう!)
9-②④	ついイライラしてしまうお母さん(イライラに対処する)
13-②④	子供同士のけんかに親がかかわり (かかわり方を考えよう!)
48	いつまで続くの? 子供の夜泣き
49	みんなどうしてる? 授乳中
50	食生活を見直そう!(食は育ちのエネルギー)
51	早寝・早起きできていますか? (子供中心の生活習慣に)
52	リフレッシュどうしてる?(ストレスの軽減)
53	みんなどうしてる? 子供のしつけ (大切な公共のマナー)
54	みんなどうしてる? 子供のしつけ (家庭内のルールづくり)

※プログラムはHP「子育てネッ!とやま」に掲載しています。

子育てネッ!とやま > Let's親学び



1

ワクワクを楽しもう!

やがて親になることを考えてみましょう

親の役割ってなんだろう?



1 エピソード

ある日の親子の会話から

- 1 誠くんは高校1年生。誠くんの家族は、誠くんを含めて両親と妹の4人ですが、お父さんは単身赴任のため、現在は3人で暮らしています。
- 2 誠くんのお母さんは、いつも朝6時には起き、家族3人のお弁当と食事の用意をします。みんなの食事が終わったら、後片付けをし、それから仕事に出かけます。
- 3 ある日のこと、誠くんのお母さんは、仕事から帰った後、洗濯を済ませ、夕食の支度をしていました。そのとき、誠くんから電話がありました。



今日、クラスメートとカラオケに行くから、食事は外で食べてくるよ。

わかったわ。でもあまり遅くならないようにね。

うん。遅くても10時ぐらいには帰るよ。



- 4 しかし、誠くんが家に帰ってきたのは、12時を少しまわったくらいのことでした。誠くんのお母さんは、誠くんが帰宅するのをずっと待っていました。あなたの家庭ではどんな親子の会話になりそうですか。吹き出しに書いてみましょう。



Blank speech bubble for the mother's response.



Blank speech bubble for the son's response.

グループワーク

- 1 3人1組になり、いろいろな会話を考えてみましょう。

手順

- ① 3人1組のうち2人が親の役と子の役となる。1人は聞き役。
- ② 自分の家庭の様子を思い浮かべながら親子の会話をしてみましょう。聞き役は2人の会話を否定しないこと。
- ③ 役割を順次交替し、3人が1回ずつ親と子の役を受け持つ。
- ④ 3人全員で考えた会話をグループごとに発表しましょう。



Blank speech bubble for the mother's role.

Blank speech bubble for the son's role.



- 2 自分が親になるとしたらどんな親になりたいか話し合ってみましょう。

Blank area for discussing the role of a parent.

- 3 あなたの親のことを思い浮かべ、親の役割について考えてみましょう。

「親の役割ってなんだろう？」

親ってたいへんだ!



2 エピソード

静香さん(中学3年生)の日記から

10月10日

たいへん!お母さんが緊急入院した。
拓也の11歳の誕生日ケーキを買いに行く途中、
車に接触。自転車ごと倒れて大腿骨骨折で
全治1ヶ月。
どうしよう・・・でも命に別状ないし、
お父さんと拓也と私できっとなんとかなるわ。

10月13日

天の助けだわ!大阪のおばあちゃんが来てくれた。
ありがとう、本当にありがとう。

10月29日

明日は、お母さんの一時退院の日だわ。

10月11日

今日は、朝からパニックだった。
お米ってどうやって炊くの?
こんなことになるんならお母さんにちゃんと
教わっておけばよかった。
お父さん、私にハンカチや保険証の在り場所
なんか聞かないでよ。私だって知らないよ。
ア〜ッ、忘れてた、お弁当どうしよう!
コンビニで買おうかしら。

10月14日

おばあちゃん、膝が痛いって言いながら
一生懸命動いてくれている。
でも、お願いだから私のお気に入りのブラウスと
お父さんの下着、一緒に洗濯しないで。
勝手に私の部屋を掃除して、大切にしていた
ファッション誌を捨てないで。
あーあ、お父さん、また背広姿のまま寝てる。
会社帰りに病院寄って、母さんの面倒
見てるんだもん・・・きっと疲れてるんだわ。
ガミガミ叱り声でもいいから、お母さんの元気な
声、聞きたいなあ。

この日の静香さんの日記を後の
ワークシートに書きましょう。



1 日記を読んで、あなたが静香さんなら、お母さんの入院中にどのようなことができるか考えてみましょう。



2 10月29日の日記を、静香さんの気持ちになって、次のワークシートに書いてみましょう。

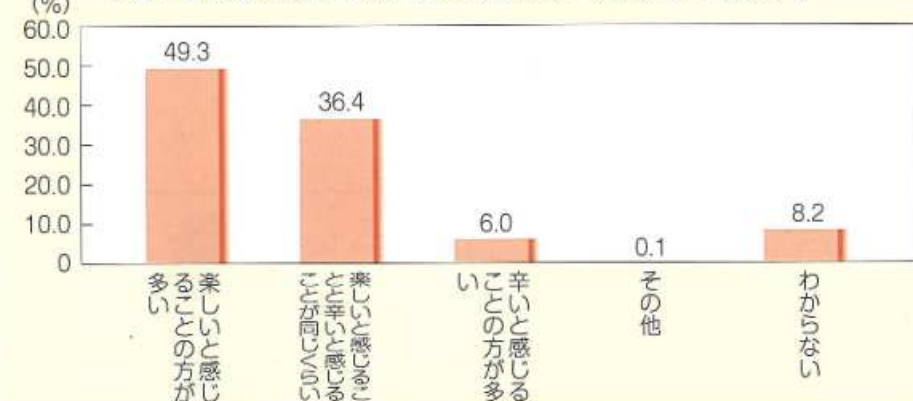
「明日は、母さんの一時退院の日だわ。」

3 子育ての楽しさや大変さって何だと思いますか。思いつくことを想像してみましょう。

4 あなたの親に、子育ての楽しかったことや大変だったことを聞いてみましょう。

参考資料

子育てを楽しんでいるか辛いと感じるか (調査対象: 20歳以上)



※出典: 内閣府「社会意識に関する世論調査」(平成18年2月調査)

家事・育児は女性の仕事？

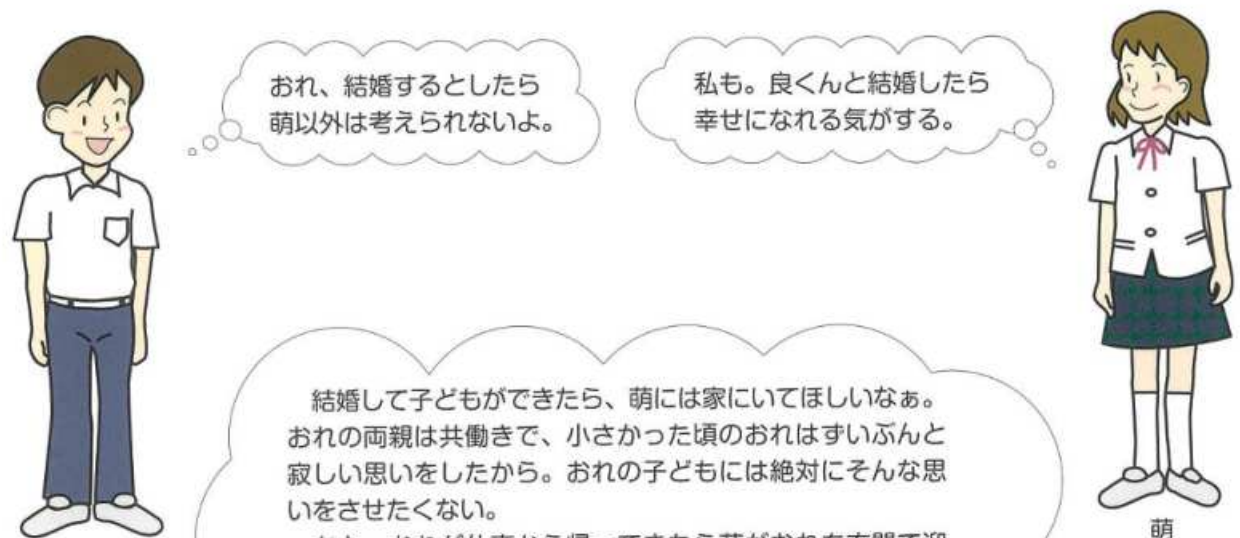


3 エピソード

良くんと萌さんの会話から

良くんと萌さんは同じ高校に通う恋人同士（ともに高校3年生）。ふたりは高校に入学してからすぐに付き合いだしたため、付き合いは3年目をむかえています。このように付き合いは長いものの、ふたりの恋は色あせることなく、お互いに結婚することを夢見ています。

ある日の学校からの帰り道のこと、ふたりは結婚後のことについて話をしました。



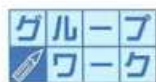
おれ、結婚するとしたら萌以外は考えられないよ。

私も。良くと結婚したら幸せになれる気がする。

結婚して子どもができれば、萌には家にいてほしいなあ。おれの両親は共働きで、小さかった頃のおれはすいぶん寂しい思いをしたから。おれの子どもには絶対にそんな思いをさせたくない。
あと、おれが仕事から帰ってきたら萌がおれを玄関で迎えてくれて、温かい食事とお風呂が用意されている。そんな光景にもあこがれるなあ。

良：

萌：



- 1 エピソードを、役割分担して読み上げましょう。
- 2 各自で最後の萌さんと良くんのせりふを考えて、吹き出しに記入してみましょう。

- 3 あなたの両親であれば、どのような会話になると思いますか？ワークシートに書いてみましょう。

母：

父：

- 4 各自2と3で記入したことを、一人ずつ順番に紹介しましょう。

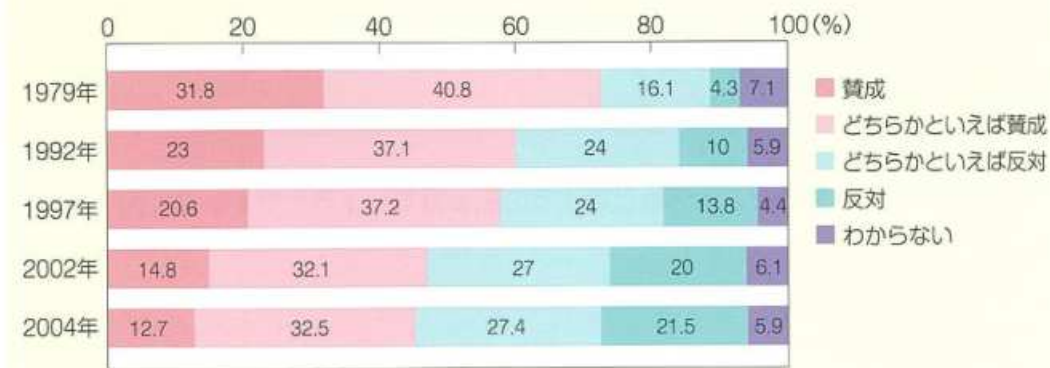
メモ：

- 5 男性の役割は外での仕事、女性の役割は家で家事・育児という考え方について、どのように思いますか？自由に意見を出し合いましょう。

メモ：

参考資料

「夫は外で働き妻は家を守るべき」という考え方をどう思うか



※（内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査」平成16年11月調査より作成）

子育てはガマンと忍耐？



4 エピソード

迷う恵梨花さん



恵梨花さんは18歳。妊娠・結婚をきっかけに高校を中退し、もうすぐ1歳になる翼くんの子育て真っ最中です。結婚前は、大好きなテニス部で大活躍。休みの日は友だちと映画やショッピングなど、楽しい高校生活を送っていました。

主婦となった今は、夫の慎吾さんは仕事で帰りが遅く、家事や育児は恵梨花さんの役目です。

最近の恵梨花さんにとって唯一の息抜きは、同じ高校に通い大学に進学した、正美さんとのお喋りです。今日も、正美さんから恵梨花さんの携帯電話に連絡がありました。



正美 「恵梨花、元気？今、話できるかな？」
 恵梨花 「正美！大丈夫だよ。翼、ちょうど眠ったところだから」
 正美 「一日中、翼ちゃんと一緒にしょ？たいへんだね」
 恵梨花 「でもね、うれしいこともあるよ。翼、このあいだ初めて“たっち”ができるようになったの。もうちょっとでできそうだし、子どもの成長ってすごいよ！」
 正美 「そう。ところで、来週の土曜日、ちょっと出てこれないかな？久しぶりにライブに行くんだけど、ひとりじゃつまらないし、恵梨花もどうかと思って・・・」
 恵梨花 「行きたいなあ。ライブなんてずっと行ってないし、正美ともゆっくり話したいな」
 正美 「じゃあ、たまには慎吾さんに翼ちゃん任せて、出かけようよ」
 恵梨花 「土曜日仕事だし、無理だよ。」
 正美 「じゃあ、慎吾さんのおかあさんをお願いしてみたら？」
 恵梨花 「翼、このごろ人見知りかひどくて、何をしても私じゃないとダメなの。夜、目が覚めて私がいなかったらきっと大泣きしちゃう・・・。でも、正美に会いたいし・・・」
 正美 「じゃあやっぱり無理かなあ・・・」
 恵梨花 「・・・」

グループワーク

- 手持ちの携帯電話を使って動作をまねながら、エピソードを役割分担して読み上げましょう。
- あなたが恵梨花さんなら、ライブに行きますか？あきらめますか？理由も合わせて考え、各自でワークシートに記入してみましょう。

行く あきらめる その他	理由：
--------------------	-----

- 家庭や子どもをもつと、生活はどのように変わるでしょう？グループで話し合ってみましょう。

メモ：

働くことを考えてみよう!



5 エピソード

働かなければ大人じゃない?

勇樹くんは高校2年生、卒業後の進路について考え始めています。最近は、将来どのような仕事に就きたいのかを友人と話す機会が増えました。

友人A
大学進学を希望。学んだことを生かした職業に就きたいと考えている。

友人B
親は自営業。家業を継ぐことを考え、親も期待している。

友人C
卒業後は就職希望。早く経済的に親から自立したいと考えている。

友人D
両親が共働きのため、料理や洗濯が得意。就職に強い意欲はなく、早く結婚して家事や子育てに専念したいと考えている。

友人E
自分の生活パターンにあった仕事をしたいと考えている。職場に拘束されないフリーター生活が理想。

みんな、進む道が違うみたいだね。・・・でも、どうして、大人になったら働かなくちゃいけないのかな?

勇樹くん

親となるための準備期プログラム

1-8



- 1 各自でエピソードを読んでみましょう。
- 2 あなたは、現在どのような進路を考えていますか。ワークシートに記入しましょう。

- 3 エピソードや2で記入したことをもとに、働くことの目的や意義についてグループで話し合ってみましょう。

メモ:

2

ドキドキを楽しもう!

子どもと向き合い、親子の絆を深める

赤ちゃんとの体験を共有しましょう!

1 エピソード

赤ちゃんの行動や言葉をまねてみましょう!

たとえば、赤ちゃんがテーブルを「バン」とたたいたら、ママやパパも一緒に「バン」とたたいてみましょう。「バンバンバン」と3回たたいたら、一緒に「バンバンバン」と3回たたいてみましょう。赤ちゃんが何かを見て、「アーアー」と言ったら、同じように「アーアー」と言ってみましょう。ママやパパも同じ口調で「アーアー」と言ってみましょう。何でもいいから、赤ちゃんの行動や言葉をまねてみましょう。(もしいまここに赤ちゃんがいなかったら、身近にいる人でお互いに役割をかえてやってみましょう。そして、家に帰って、赤ちゃんにもやってみましょう。)

1 赤ちゃん(相手)にどんな変化がありましたか? ワークシートに書き込んでみましょう。

2 そのときあなたはどんな気持ちになりましたか? ワークシートに書き込んでみましょう。



3 どんな気持ちになったかグループで話し合ってみましょう。

メモ:

2 エピソード

赤ちゃんの感情の調子に波長を合わせてみましょう！

① エピソードのような、「まね」の場合は、赤ちゃんの動作や言葉をそのまま、まねていました。ここでは、行動そのものをまねるというよりも、赤ちゃんとは異なる表現で、**赤ちゃんの感情の調子（状態）に波長を合わせてみます**。たとえば、楽しそうにガラガラを振り回す**赤ちゃんの腕の動きに合わせてうなずいたり、赤ちゃんの喜びの表情に合わせて、声の表情を変えたり**してみます。つぎに例を挙げてみますので、やってみましょう！（身近にいる人でお互いに役割をかえてやってみてもよいでしょう。）

- 例1** 赤ちゃんが毛布の下に隠れていたぬいぐるみを見つけたとします。喜びでいっぱいになって、赤ちゃんの顔がみるみるほころんできます。そうした喜びに波長を合わせ、「うーい」と、それらを声の調子や動作で表現してみましょう。
- 例2** 赤ちゃんがやわらかいぬいぐるみに手をたたきつけています。最初は、ちょっと怒ったように見えますが、たたいているうちに、**だんだん楽しくなって、一定のリズムを刻みはじめました**。ママやパパもその喜びのリズムに乗って、体を振りながら、「パーン、パーン、バンバンバン」と声を出してみましょう。
- 例3** 赤ちゃんがおもちゃを見つけ、体を傾けて、手を伸ばしています。もう少しで届きそうですが、それでもまだ手が届きません。そのときの赤ちゃんの気持ちに波長を合わせて、「うー、うー」と声を出してみましょう。

1 赤ちゃん（相手）にどんな変化がありましたか？ワークシートに書き込んでみましょう。

2 そのときあなたはどんな気持ちになりましたか？ワークシートに書き込んでみましょう。



3 どんな気持ちになったかグループで話し合ってみましょう。

メモ：

パパ、ママのためのワンポイント知識

赤ちゃんは自分と同じような動きをする他者を好み、そうした他者に強い関心を持ちます。赤ちゃんの言葉や動作を大人が真似ることを「逆模倣」と言います。他者に関心を示さない発達障害児においても逆模倣を行うと、他者への関心が増大するという報告もあります。それに、何より、自分の行動が大好きな人たちに影響を与えているということを、赤ちゃんは学ぶことができます。これは、とても楽しい出来事であると同時に、これから**赤ちゃんが成長していく上でとても大きな財産**となります。

親を学び伝える学習プログラム

富山県教育委員会 生涯学習・文化財室

平成20年3月発行 平成24年2月増刷

〒930-8501 富山市新総曲輪1番7号 電話 076(444)3435

子どもと向き合おう！

3 エピソード

忙しいお母さん、話を聞いてほしい太郎君

康子さんは、フルタイムで働いています。夫の篤史さんも会社勤めです。夫の篤史さんは、つい最近部所が変わったばかりで気苦労が多く、疲れて帰ってくる日が多くなりました。共働きの2人には、保育所に通っている3歳の太郎君がいます。

今日は、康子さんの職場の仕事が特別にそがしく、帰宅が遅くなり、夕食作りにあせています。そこへ、3歳の太郎君が来て、後ろからお母さんのエプロンのひもを引っ張りながら、「おかあさん」「おかあさん」と話しかけてきます。

康子さんは、イライラのみならず、後ろにいる太郎君に振り向きもせず、「あとで」と言ってしまいました。

場面 台所で、夕食を作っているお母さん。お父さんが帰ってくる時間を気にしながらあせて食事を作っているイライラのお母さん。お母さんのエプロンのひもを引っ張りながら、「おかあさん」「おかあさん」と呼びかける太郎君。



グループワーク

- あなたにもエピソードと同じような経験はないでしょうか。その時の経験をできるだけ客観的に書くとともに、その時どんなことを考えたかも書いてみましょう。

経験した出来事：

そのとき考えたこと：

- それぞれの立場になったとしたら、どんなふうに思いますか。ワークシートに書き込んでみましょう。

康子
(お母さん)

篤史
(お父さん)

太郎
(3歳)

- それぞれの立場になって感じたことをグループで話し合ってみましょう。

メモ：

- 子どもと向き合っていくためにどうしたらよいと思いますか。ワークシートに書き込んでみましょう。

メモ：

- 子どもと向き合っていくためにどうしたらよいと思うか、グループで話し合ってみましょう。



参考資料

子育てで何が楽しいか



※「とやまっ子のすがた」平成16年3月 富山県教育委員会

忙しいお母さん 話を聞いてほしい太郎君

子供と
向き合おう



康子さんは、フルタイムで働いています。会社員の夫の篤史さんは部署が変わったばかりで気苦労が多く、毎日疲れて帰ってきます。共働きの2人には、保育所に通っている3歳の太郎君がいます。

今日は、康子さんの帰宅が遅くなり、夕食作りに焦っています。そこへ太郎君が来て、後ろから康子さんの服を引っ張りながら、話しかけてきます。

ちょうどその時、スマートフォンに会社からの連絡が…。慌てて画面に目を落とすと、やり残した仕事の問い合わせでした。康子さんは、イライラのあまり、後ろにいる太郎君に振り向きもせず、「あとで」「あとで」と言いました。

① 焦っている時に、子供とどう向き合えばよいか困ったことはありませんか？

ある ない

↓
それは、どんなことですか？

② この状況で、それぞれの立場になったとしたら、どんなふうに思いますか？

康子さん

篤史さん

太郎君

③ 忙しい場面でも子供と向き合うためにはどうしたらよいでしょう。



忙しいと、子供のことを後回しにしてしまうことがあります。「さっきは、ごめんね。」と言って、子供と遊んでいるうちに、子供の心は満たされます。

イライラに対処する

4 エピソード

ついイライラしてしまうお母さん

聡子さんには4歳の翔太君と1歳になったばかりの美里ちゃんの二人の子どもがいます。

翔太君が赤ちゃんのときはそうでもなかったのですが、美里ちゃんが生まれてからは、二人の子育てで時々イライラしてしまうことがあります。

食事のときに、翔太君がお味噌汁をこぼしたりすると、すぐに手が出て、頭をたたいてしまいます。美里ちゃんのおもちゃを翔太君が取るうとすると、「お兄ちゃんなのに、どうして我慢ができないの」と、またたたいてしまうのです。子どもが二人とも泣き出したり、言うことを聞かないときには、もう何もかも嫌になって、自分だけどこかに行ってしまう気持ちになります。でも、寝ている子どもたちの寝顔を見ているときは、「ごめんね、すぐ怒るお母さんで…」と申し訳ないやら、情けない気持ちになるのですが、昼間に二人の子どもが好き勝手にしだすと、また頭の中がめちゃくちゃになるような気がするのです。

夫に子どもが言うことを聞いてくれないと相談すると、「お前がちゃんと子育てしないからだ」と言われ、ますます落ち込んでしまいます。時々この子たちがいなければとさえ思うこともあります。本当はよいお母さんになりたいのですが、すぐに子どもに手が出る自分をどうしたらよいか、分かりません。



① 子どもと接していて、どういう状況のときに、イライラしたり、自分を抑えられなくなったりしますか？

② イライラしたり、自分を抑えられなくなったときに、どんなことを感じたり、考えたりしましたか？

③ ②のように感じたり、考えたりする結果、どれくらい強いイライラを感じますか？
最大を100として数字で表してみましょう。

/ 100

④ ②で記入した考えに対して、別の考え方や対処の仕方はできますか？

⑤ ④のように、別の考えや対処の仕方をするすることで、イライラがどの程度和らぎますか？③と同じように数字で表してみましょう。

/ 100

グループワーク

ワークシートに記入したことをもとに4～5人のグループで話し合ってみましょう。

① このエピソードのように、子どもと接していて、イライラしたり、自分を抑えられなくなったときに、①どのように考えたり、対処したりすると、よりイライラが大きくなるか、②どのように考えたり、対処したりすると、イライラが和らぐか、について、話し合ってみましょう。

メモ：

② 自分にもできそうな、参考になる状況や気持ちに対する対処法はありましたか？

～エピソード～
ついイライラしてしまうお母さん



2人の子育てでイライラする聡子さん。「どうして我慢できないの！」とお兄ちゃんをすぐにたたいてしまいます。子どもが泣いて、いうことを聞かない時には、何もかも嫌になってしまいます。

寝顔を見て「ごめんね…。もう怒らないからね」と思うのですが、子どもたちが勝手にすると、また、頭の中がめちゃくちゃになってしまいます。

本当はいいお母さんになりたいのです！



お母さんの気持ち、わかりますか？

はい いいえ

①子育てでイライラしたり、自分を抑えられなくなったときに、どんなことを感じたり、考えたりしましたか？

Handwritten response area for question 1, consisting of several horizontal lines for writing.

②『①』のように感じたり、考えたりする結果、どれくらい強いイライラを感じますか？最大を100として数字で表してみましょう。

Handwritten response area for question 2, featuring a blue box with a diagonal line and the number '100' written inside. To the right, there is a small illustration of a person thinking, with bubbles above their head.

③『①』の考えに対して、別の考え方や対応の仕方はできますか？

Handwritten response area for question 3, consisting of several horizontal lines for writing.

④『③』のようにするとイライラがどのくらいまで和らぎますか？もう一度、イライラ度を数字で表してみましょう。

Handwritten response area for question 4, featuring a blue box with a diagonal line and the number '100' written inside.

ついイライラしてしまうお母さん

○エピソードを読んで記入しましょう

エピソード

小学校1年生のはるとさんと4歳のかいとさん兄弟。いたずらざかりの2人の子育てでイライラするお母さん。「どうして言うことをきかないの!」と、ついお兄ちゃんのはるとさんばかりを怒ってしまいます。子供がいうことを聞かないときには、何もかも嫌になってしまいます。

2人の寝顔を見て「ごめんね……。もう怒らないからね。」と思うのですが、子供たちが勝手にすると、また、頭の中がめちゃくちゃになってしまいます。

本当はいいお母さんになりたいのです!

音声付き動画で
見ることができます!



お母さんの気持ち、わかりますか? はい いいえ

① 子育てでどのようなときにイライラしますか? 思いつく場面をあげてください。

.....

② 『①』 のようなとき、あなたのイライラは、どのくらい強いですか?
最大を 100 として数字で表してみましょう。

/100

③ あなたはそのようなとき、どのように気分を変えていますか?

.....

④ 『③』 のようにするとイライラがどのくらいまで和らぎますか?
もう一度、イライラ度を数字で表して
みましょう。

/100

ついイライラ してしまうお母さん

イライラに
対処する



2人の子育てでイライラするお母さん。
「お兄ちゃんなのに、どうして我慢できないの！」と、つい上の子ばかりを怒ってしまいます。
子供が泣いて、言うことを聞かない時には、何もかも嫌になってしまいます。寝顔を見て「ごめんね…。もう怒らないからね。」と思うのですが、子供たちが勝手をすると、また頭の中がめちゃくちゃになってしまいます。
本当はいいお母さんになりたいのです！

① 何もかも嫌になってしまうお母さんの気持ちが、わかりますか？

とてもわかる 少しわかる あまりわからない

② 子育てでどのような時にイライラしますか？
思いつく場面をあげてください。

.....

③ 『②』のような時、あなたのイライラは、どのくらい強いですか？
最大を100として数字で表してみてください。


..... / 100

④ あなたはそのような時、どのように気分を変えていますか？

.....

⑤ 『④』のようにするとイライラがどのくらいまで和らぎますか？
もう一度、イライラ度を数字で表してみてください。

..... / 100

 子育てでイライラすることは誰にでもあります。
そんな時こそ、深呼吸。

子どもの気持ちを受け止めよう!

5 エピソード

保育園から絵本を借りてきたよ! (山川家の夕方の会話です)

さくら 「お母さん、今日、保育園から『ぐりとぐら』の絵本を借りてきたよ」
 お母さん 「ふーん(洗濯物をたたみながら)」
 さくら 「明子先生が保育園で読んでくれたんだよ」
 お母さん 「そう、よかったね」
 さくら 「お家でも読みたい人は借りていってもいいよって言ったんだよ」
 お母さん 「借りてこられて、よかったね」
 さくら 「お母さんも読んで」
 お母さん 「お父さんが帰ってきたら読んでもらって。
 お母さんは、夜、寝るときにね」

(さくらは、絵本のページを楽しそうにめくっています。
 そこへお父さんが珍しく早く帰ってきました。)

お父さん 「ただいま～」
 さくら 「あっ、お父さんだ。おかえり～。お父さん、これ、読んで」
 お父さん 「えっ、『ぐりとぐら』? お母さんは?」
 お母さん 「ふーん。(洗濯物をたたみながら)」



グループワーク

- 4～5人のグループに分かれ、このエピソードを役割分担して読み上げましょう。
- あなたにもエピソードと同じような経験はないでしょうか。そのときの状況や感じたことをありのままに書いてみましょう。

- それぞれの立場になったとしたら、どんなふうに思いますか。ワークシートに書き込んでみましょう。



お母さん



お父さん



さくら (5歳)

- それぞれの立場になって感じたことをグループで話し合ってみましょう。

メモ

- あなたの家庭では子どもに本を読んであげたり、子どもといっしょに本を読んだりすることはされていますか。子どもの気持ちを受け止めていくにはどうしたらよいと思うか、グループで話し合ってみましょう。

メモ

イキイキを楽しむ!

依存から自立へ

自立の後押し!?, 親の出番は!?

1 エピソード

健太郎君とお父さん

健太郎君の小学校3年生までの話です。お父さん、お母さんが勤めから帰ってくるのが遅いので、お菓子を食べて、テレビゲームで遊んで待っているのが普通でした。

お母さんと顔を合わせてから、おしゃべりをして、明日の準備をして、夜11時過ぎに寝ることにしていました。

こんな毎日ですから、いつも学校へは遅刻をしていました。朝9時ごろ、お母さんに学校へ送ってもらい、学校の玄関には入るのですが、そこで座り込んでしまいます。無理やり起こされて連れて来られたので、機嫌も悪く、教室には入りにくいのです。このように、午前中はさっぱり調子が出ません。

そんな日が続いた3月のある日曜日、野球部の上級生がユニフォーム姿で練習しているところを目にしました。とてもかっこいいと思ったので、家に帰り話をしてみました。いつもあまり話をしないお父さんが「お父さんも野球をしていたんだよ。初めはへたくそだったけどね」となつかしそうに話し、「お前もやってみたら」と背中を押してくれました。



4月に4年生になってから、健太郎君のようすはすっかり変わりました。朝も間に合うように教室へ入るので。それは「野球スポーツ少年団」に入ったからです。練習日には、ランドセルのほかに野球の用具も持って登校しています。放課後になると、野球部の友達といっしょにいそいそと着がえます。ユニホームにそでを通し、スパイクをはき、帽子をかぶるのが気に入っているのです。友達といっしょに行動できることがうれしいのです。礼儀正しくなり、先生たちも驚いています。3年生のころのぐずぐずした態度はどこかへとんでいってしまったようです。

かなり太っていた体も少しまってきた。ところが、キャッチボールが一番へたです。10mも投げられません。でも、友達に助けをもらいながら毎日キャッチボールの練習に励んでいます。

かなり太っていた体も少しまってきた。ところが、キャッチボールが一番へたです。10mも投げられません。でも、友達に助けをもらいながら毎日キャッチボールの練習に励んでいます。



あなたが小学生の頃、がんばったことは何でしたか? 思い出してみましょう!

小学生の頃、がんばっていたこと:



エピソードを読み、つぎに示す1~5のテーマについて10分ほどで自分の経験を書いてみましょう。つぎに4~5人のグループでいくつかテーマを選んで30分ほど話し合い、後で話し合った内容について簡単に報告しましょう。グループでは、あらかじめ司会者、記録者、報告者の分担を決めておきましょう。

1 子どもが自立し始めたと感じたのはどのような時ですか。

自分の経験

他の人の意見: メモ

2 子どもの自立をあと押しする行動とはどんな行動でしょうか。

(例: ほめる、応援する、しつめるなど具体的なエピソードで)

自分の経験

他の人の意見: メモ

3 親子のコミュニケーションの取り方で心がけていることはなんですか。

(例: 子どもの話に耳を傾ける)

自分の経験

他の人の意見: メモ

4 あなた自身が父、母を尊敬したのはどんな時ですか。子どもにとっての、父の出番、母の出番とはどんな時でしょうか。

● 尊敬した時

● 父母の出番

他の人の意見: メモ

5 家族のきずなや、協力し合う姿をどのような場面で子どもに見せていけばよいでしょうか。

(例: アウトドア)

場面

他の人の意見: メモ

規範意識が低いのは、おとな？子ども？

2 エピソード

参観日の母親の姿



参観日に徹の母、美奈代は少し早めに小学校に行き、徹の教室に入りました。

すでに何人かの保護者が教室にいて世間話をしていました。しばらくして授業開始のチャイムが鳴り、子どもたちも先生も少し緊張の中で授業が始まりました。しかし、声を小さくはしているのですが、数人の保護者の会話は延々と続き、他の保護者への迷惑や、授業の妨げになるようなものでした。母の美奈代は、家に帰って今日の出来事を家族と話し合いました。

- 母（美奈代） 「今日の授業参観、何人かの保護者が授業中ずっと話をしてて、気になって集中できなかったわ」
- 息子（徹） 「僕も後ろから小さな声で話声がして、授業に集中できなかったよ」
- 父（一郎） 「たまに学校で会ったんだから、少しは大目に見てあげないと」
- 母 「でも、先生や子どもたちが一生懸命に授業に取り組んでいるのに親の方がじゃまをしているなんて」
- 父 「そんなに気になったのなら、注意すればよかったじゃない」
- 息子 「いつも子どもには静かにしなさいと言っているのにね」
- 母 「そうなんだけど、後の関係のことを考えると、注意まではなかなかできないのよ」
- 父 「親として今日は何の目的で参加しているのか、他の人に迷惑になっていないかを考えない大人の方がルールを守っていないみたいだね」

- 1 母の立場になって考えましょう。あなたならどういう態度をとりますか？

- 2 親の規範意識が希薄になってきたと言われますが、あなたはどう感じますか？
また、どんな時に規範意識が希薄と感じますか？

- 3 1と2についてグループで話し合ってみましょう

メモ：

- 4 グループで出した意見をまとめて発表してください。

メモ：

かがわり方を考えよう！

3 エピソード

子ども同士のけんかに親がかかわり

裕太くんは小学1年生。お母さんからみると優しい子ではありますが、少々気が小さいようで、クラスでも思ったことがはっきりと言えない点が心配です。でも、毎日元気に「行ってきます」と言って学校に出かけていくので、友達もいて、学校もまあまあ楽しいのだろうと安心していました。ところが、ある日学校から帰ってきた裕太くんの様子がいいつもと違うように、お母さんは感じました。そこで



母 「裕太、どうしたの？学校で何かあったの？」
裕太 「ううん、何でもないよ」
母 「そう、ならいいんだけど……。おやつあるわよ、食べる？」
裕太 「うん、いまいいよ、後で食べる」
いつもなら嬉しそうに、お母さんの見える居間のテーブルで、大好きなドーナツや、クッキーを牛乳と一緒に食べるのに、すうっと、自分の部屋に行ってしまった。お母さんはなんだか気になったので、部屋の前に行ってみると、鼻をすするような音が聞こえてきたので、トントンとノックをして部屋に入り、
母 「どうしたの、誰にも言わないから、お母さんに何があったか言ってみて」
しばらく裕太は何も言わず口を真一文字にしていたが、
裕太 「ほんとに誰にも言わない？」と、言って、ランドセルから二つに折れた下敷きを出してきました。
母 「どうしたの？これ裕太が大事にしていたアニメの下敷きじゃない！自分で折ったの？」
裕太 「ちがうよ！俊夫くんが……」
と言ったきり泣きじゃくり始めました。お母さんは、仲良しのはずの俊夫くんがどうして？と思いましたが、内気な裕太くんが泣いている姿を見て、「なんてひどいことを！」と怒りがこみ上げてきました。



1 裕太の気持ちを考えましょう。母の気持ちを考えましょう。

裕太の気持ち

母の気持ち

2 あなたが裕太のお母さんだったらどうしますか？

- ア 裕太との話で収める。
- イ お父さんに相談する。
- ウ 俊夫くん家に電話する：何とのか？
- エ 担任の先生に連絡する：どのように相談する？
- オ 周りの保護者に相談する。
- カ いじめ問題として校長や教育委員会に相談する。
- キ その他（ ）

3 その後の話の展開を考えて見ましょう。

その後の展開：

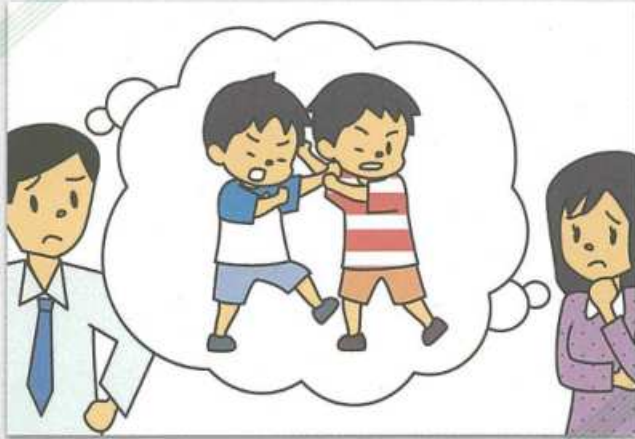
親を学び伝える学習プログラム

富山県教育委員会 生涯学習・文化財室

平成20年3月発行 平成24年2月増刷

〒930-8501 富山市新総曲輪1番7号 電話 076(444)3435

～エピソード～
かかわり方を考えよう！



学校から帰ってきた裕太君。いつもと様子が違うようです。
母「裕太、どうしたの？学校で何かあったの？」
裕太「ううん、何でもないよ…」
父「どうした？何があったか正直に言ってごらん」
裕太君は、かばんから2つに折れた下敷きを出しました。
母「どうしたの！これ裕太が大事にしていた下敷きじゃない？」
裕太「俊夫君が…」
裕太君は泣きじゃくりました。
お母さんは、「なんてひどいことを！」と怒りがこみ上げてきました。

子どもが悩んでいる様子に、気がついたことはありますか？

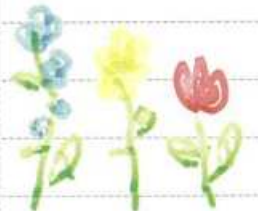
はい いいえ

① 裕太君の気持ちを考えてみましょう。

② お父さん、お母さんの気持ちを考えてみましょう。

③ あなただったら、どうしますか？

- ア 本人から、くわしく話を聞く。
- イ 夫婦で話し合う。
- ウ 相手の子どもの家に連絡する。
- エ 学校の先生に連絡する。(相談する)
- オ 他の保護者に相談する。
- カ 教育委員会などに連絡する。
- キ その他 ()



子供同士のけんかに親がかかわり

○エピソードを読んで記入しましょう

エピソード

ある日、学校から帰ってきた裕太さんの様子が、いつもと違うように感じました。そこで、

お母さん：「裕太、どうしたの？学校で何かあったの？」

裕太さん：「ううん、何でもないよ。」

お父さん：「どうしたの。誰にも言わないから、何があったか言ってみて。」

裕太さん：「ほんと誰にも言わない？」

と言って、ランドセルから二つに折れた下敷きを出してきました。

お母さん：「裕太が大事にしていたアニメの下敷きじゃない！
自分で折ったの？」

裕太さん：「ちがうよ！俊夫君が……。」

と言ったきり泣きじゃくり始めました。

お父さんとお母さんは、裕太さんが泣いている姿を見て、「なんてひどいことを！」と怒りがこみ上げてきました。



① 裕太さんの気持ちを考えてみましょう。

.....

② 親（保護者）の気持ちを考えてみましょう。

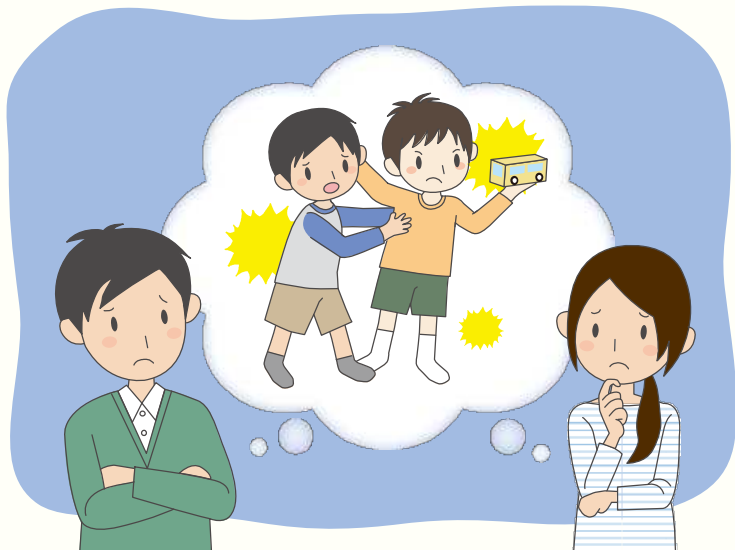
.....

③ あなただったら、どうしますか？

.....

子供同士のけんかに 親がかかわり

かかわり方を
考えよう!



幼稚園から帰ってきたゆうた君。いつもと違う様子です。

お母さん：「ゆうた、どうしたの？幼稚園で何かあったの？」

ゆうた君：「ううん、何でもない…」

お父さん：「どうした？何があったのか、言ってごらん。」

ゆうた君は、空き箱で作った車をかばんから出しました。

お母さん：「どうしたの！ゆうたが作った車でしょ？どうして壊れているの？」

ゆうた君：「としお君が…」

ゆうた君は泣きじゃくりました。

お母さんは、「なんてひどいことを！」と怒りがこみ上げてきました。

① ゆうた君の気持ちを考えてみましょう。

-
-
-
-
-
-
-

② 親（保護者）の気持ちを考えてみましょう。

-
-
-
-
-
-
-

③ あなただったら、どうしますか？

-
-
-
-
-
-
-



子供の言い分が100パーセント正確ではないことがあります。無意識に自分を守るためにアレンジすることもあります。でも、わが子の言い分は受け止めましょう。

もう6年生なんだから・・・！

4 エピソード

運動会は誰の競争？

秋晴れになった10月10日。今日は小学校の運動会です。6年生の恵梨奈さんは国語も大好きですが、運動も大好きです。今日は得意のかけこで1等賞をとる小学校最後のチャンスです。同じくらい足の早い早苗ちゃんには負けたくないで、体育の時間にも一生懸命練習してきました。昨夜も少し不安でいつもより寝付くのが遅くなりました。

お母さん 「いつまで寝てるの。学校に遅れるわよ。お弁当も水筒も準備したわよ。」

恵梨奈 「えっ、どうして起こしてくれなかったの？」

お母さん 「何度も起こしたわよ。とにかく全部準備してあるから着替えて、ご飯も食べていってらっしゃい。お母さんもお父さんも後から見に行くから。」

恵梨奈 「髪の毛ちゃんと結んでほしいのに、えっお弁当に卵焼きがない・・・、靴下はあのピンクのが良かったのに・・・洗濯中？」

しゅしゅ、準備して学校へ出かけましたが、気分がすっきりしません。運動会が始まって、いよいよ6年生の100m走の時間です。お父さんはゴール近くにビデオカメラを持ってスタンバイしています。お母さんは素敵なよそ行きの服を着て、来賓席の前まで進出して「えりちゃんががんばって！」と声を張り上げています。数人の保護者もわが子が見やすい場所にと、どんどん前に出ています。「よ〜い、ドン！」ピストルがなって、一斉に走り出しました。すると、すぐに運悪く靴が抜けてしまい、恵梨奈さんはおもいきり走れず早苗ちゃんに負けて2位になってしまいました。悔しくて涙が出てきました。「お母さんがお気に入りのピンクのソックスにしてくれなかったからだ」と思いました。楽しみにしていた小学校最後の運動会は恵梨奈さんにとって残念な結果になってしまいました。家に帰ってからも恵梨奈さんの気持ちはおさまらず、「お母さんのせいだからね」とぶんぶんです。



1 この話の中で書き換えたいと思うところがありましたら何箇所でも良いので、アンダーラインを引いてください。どのように書き換えたいかグループで話し合ってみましょう。

2 家に帰っても機嫌の悪い恵梨奈さんにどのように接しますか。

お母さんの気持ちになって

お父さんの気持ちになって

話を聞いた祖父母の気持ちになって

3 子どもを信頼して任せられることはどんなことだと思えますか。話し合ってみましょう。



親も子も地域で育つ

5 エピソード

地域とのかかわり

小学5年生の知樹くんのお母さんは今年度、児童会の役員がまわってきています。夏休みには家族旅行をする予定が決まっていたのですが、その前日が納涼祭に決まり、お母さんは、旅行の準備もあるのにと、ちょっと児童会の手伝いが「面倒だな」という気持ちになっています。知樹くんの家族の夕食時の会話です。

母 「今年は町内の児童クラブの役員だから納涼祭に出なくちゃいけないのよ。
母さんは輪投げの係なの。お世話大変だわ～。家族旅行の前日よ！」

知樹 「ぼくは納涼祭楽しみだなぁ！」

父 「町内の人たちで集まるのも納涼祭ぐらいだからな～。近所に住んでいてもなかなか話をするこ
ともないし、母さんが世話係ならみんなで参加しよう！」

母 「まあね、いつもは出たことないものね。夏休みはいろいろ忙しいからね」

知樹 「ぼく、もう、となりの健ちゃんと一緒に行く約束したんだよ」

母 「うちは私も仕事しているし、休みの日は家の事もたまっているから、なかなか町内のお手伝い
できないけど、今回は役員だから仕方ないわね」

父 「そういえば、山田のおじいちゃん、今朝、腕章をして横断歩道に立っていたよ」

知樹 「そうだよ。毎朝いるし、帰りも見かけるよ。見守り隊なんだって」

母 「ボランティアで毎日地域の子もたちのためにありがたいわねえ。何年かに一度の役員でも大
変なのよね」

知樹 「お父さんも休みの日ぐらいいは見守り隊になったら？」

父 「・・・」



各自が書いた後、話し合ってみましょう。

1 お父さんは最後になんと言ったでしょうか。「・・・」のところを考えてみましょう。

「
」

2 お父さんの出番って、どんな時でしょう？例を挙げて考えてみましょう。

~~~~~

3 あなたのお子さんが、家族での行動よりも、友達同士のイベントを優先したがったのはいつ頃でしたか？

~~~~~

4 地域の町内会等の役員がまわってきたとき、どのような思いですか？

- ア 何もしたくない イ 仕方ないので最小限の協力をする
ウ まわってきたからには頑張る エ 積極的に活動する
オ その他（ ）

5 地域の活動に関わってこれまでに良かったと思うことはありますか。それはどんなことですか？

~~~~~

# 4 ハラハラを楽しむ! 自立を見守る

## いつまでも子どもと思っていたら!

### 1 エピソード

#### 由香のお手伝い

中学1年生の由香は学校から宿泊学習に行き、いろいろな体験をしました。なかでも食事作りは大変でした。初めての経験でしたが、協力しながら何とか作りました。後始末をするのも一苦労でした。その時、「お母さんが、毎日、家族の食事の用意をするのはさぞかし大変だったろうな」と思いました。これからは、少しでもお母さんのお手伝いをしようと心に決めました。

家に帰ると、お母さんが食事の準備をしていました。

お母さん、手伝おうか (由香)

この前のテストの成績悪かったでしょう。手伝いなんかする暇があったら勉強しなさい (母親)

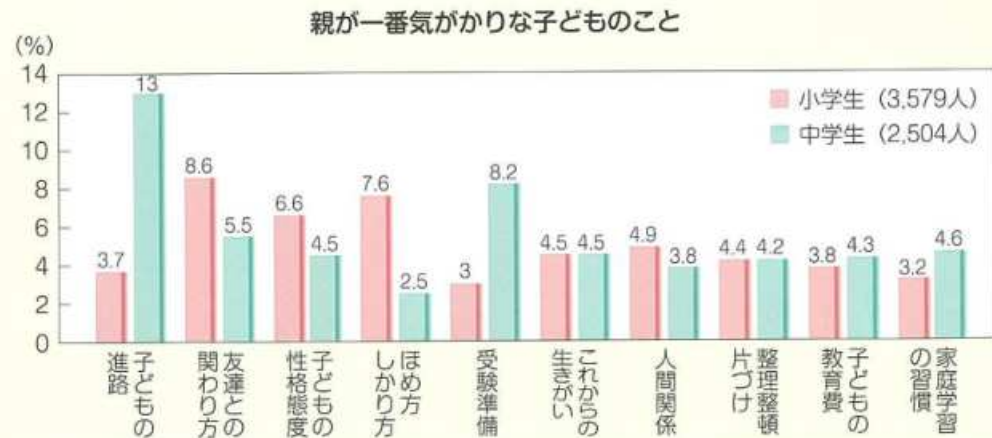
お母さん、手伝おうと思ったのに… (由香)

… (父親)

今度のテストで良い成績をとる自信があるの? (母親)

手伝わせてもいいのに。でも勉強の方が大事だからな。 (父親)

### 参考資料



※Benesse教育研究開発センター「第2回子育て生活基本調査報告書」(平成14年)

### グループワーク

- 4~5人のグループに分かれ、このエピソードを役割分担して読み上げましょう。
- エピソードについて考えてみましょう。  
※それぞれの立場について、あなたはどのように思いますか? 下の欄に書きましょう。

由香

母

父

※それぞれの立場について思ったことをグループで話し合みましょう。

- あなたの家庭では、子どもの自立に対してどのように対応していますか。  
※子どもの自立についてうれしかったことや困ったことなどはありますか。また、その時どのように対応しましたか。下の欄に書きましょう。

※各家庭の様子をもとに、子どもの自立に向けて親はどのようにすればよいかについてグループで話し合みましょう。

メモ:

※最後に、話し合ったことをグループごとに発表しましょう。

メモ:



# 子どもの問題に向き合おう！

## 2 エピソード

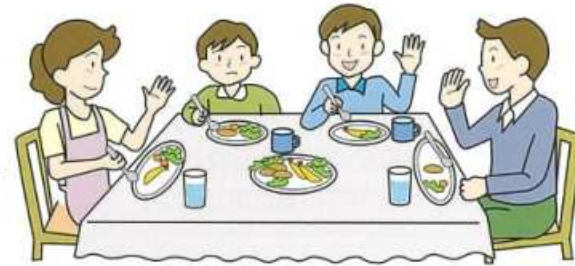
### 健一の友達とのトラブル

いつものように、健一は仲の良い友達伸也と学校に行きました。休み時間になって、今度の休日に何をしようかと話していました。

健一 「今度の日曜、映画でも見に行こうか」  
伸也 「そうだね。それじゃ何人が誘って行こう」

映画に行く朝になって、健一は急にお腹が痛くなり、行くことができませんでした。  
次の日、学校へ行ってみると、友達の様子が何だか変です。伸也をはじめ何人かの友達が話をしてくれなくなりました。

健一 「昨日はゴメン。急にお腹が痛くなって映画に行けなかったんだ」  
伸也 「……………」  
健一 「伸也、映画のことで怒ってるの？」  
伸也 「……………」



### 数日後、家庭での夕食時

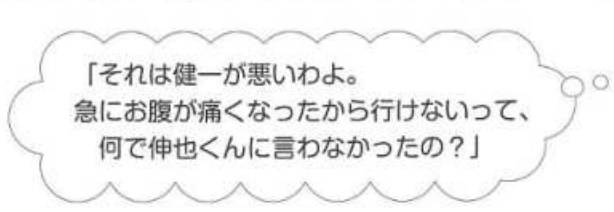
この頃、健一の様子がおかしいので、母親が尋ねました。



「健一、  
どうしたの？」

(母)

すると、健一は、家族にこれまでのことを話しました。家族からは色々な意見がでました。



「それは健一が悪いわよ。  
急にお腹が痛くなったから行けないって、  
何で伸也くんと言わなかったの？」



(母)



(兄)

「それ位で、無視するなんて、  
所詮それだけの友達だったんだよ」

「お父さんだったら、  
みんなにしっかり理由を言って、  
謝るよ」



(父)

…………… その後も、家族の会話は続きました。



### 1 エピソードについて考えて下の欄に書きましょう。

※健一、伸也、母親、父親、兄の立場になって、それぞれの気持ちを考えてみましょう。

健一：

伸也：

母親：

父親：

兄：

※あなただったら、健一にどのように言うでしょうか。

※子どもが困っている問題に対して、親のとるべき対応と役割についてどのように考えますか。

### 参考資料

いじめを親に打ちあける割合



※出典：森田・滝・秦・星野・若井編著「日本のいじめ」(平成11年)

親を学び伝える学習プログラム

富山県教育委員会 生涯学習・文化財室  
平成20年3月発行 平成24年2月増刷  
〒930-8501 富山市新総曲輪1番7号 電話 076(444)3435

# いつまでも手をかけていませんか！

## 3 エピソード

### 智也の通学

中学校2年生の智也は自転車通学です。  
でもこのごろはいつも母親に車で送り迎えをしてもらっています。

お母さん、今日たのむね

(智也) すると、おじいさんが

体もどこも悪いところがないのだろう。自転車で行ったらどうだ

(祖父)

智也は口をとがらせて

帰りは、ずっと登り坂だから疲れるんだよ

(智也)

お母さんはいそいそと送っていく準備をしながら

帰りはいつもの時刻でいいの？

(母)

と云いました。それを聞いていたお父さんは、

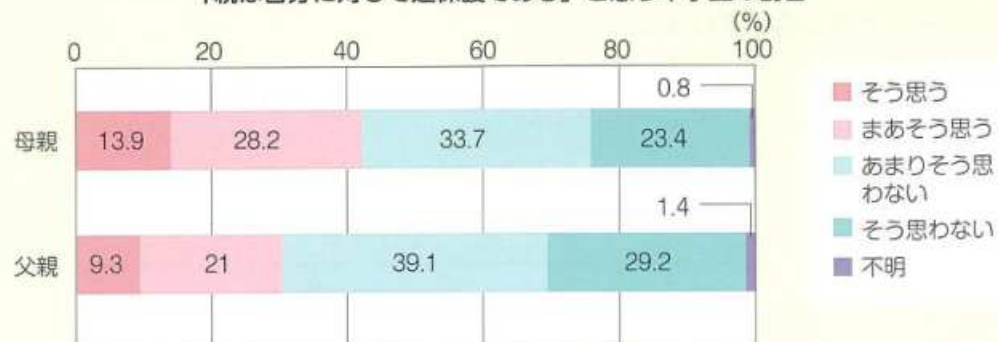
と新聞を読みながら云いました。

智也、今日はいいけど、できるだけ自転車で行けよ

(父)

### 参考資料

「親は自分に対して過保護である」と思う中学生の割合 (%)



※出典：株式会社総合研究所「子育て支援策等に関する調査」厚生労働省委託（平成15年）

## グループワーク

- 4～5人のグループに分かれ、このエピソードを役割分担して読み上げましょう。
- エピソードについて考えてみましょう。  
※この会話から登場人物になったつもりでその気持ちを書きましょう。

智也

母

父

祖父

※登場人物の気持ちについてグループで話し合いましょう。

メモ：

- あなたの家庭で子どもに過保護な接し方をしていると思われることがありますか。グループで話し合いましょう。

メモ：

- 最後に、話し合ったことをグループごとに発表しましょう。

メモ：

# 智也の通学

## ○エピソードを読んで記入しましょう

### エピソード

中学校2年生の智也さんは自転車通学です。でもこの頃はいつもおじいさんに車で送り迎えをしてもらっています。

智也さん : 「じいちゃん、今日も頼むね。」

お母さん : 「体もどこも悪いところがないんでしょう。  
自転車で行ったらどう。」

智也さん : 「帰りは、ずっと坂道だから疲れるんだよ。」

おじいさん : 「帰りはいつもの時刻でいいのか？」

お母さん : 「今日だけにして、できるだけ自転車で行かないと…。」

- ① この会話から登場人物になったつもりで気持ちを考えてみましょう。



智也さん

Empty speech bubble for Tomoya's response.

Empty speech bubble for Tomoya's response.



お母さん



おじいさん

Empty speech bubble for Tomoya's response.

- ② 家族で意見が違ったとき、どのようにしていますか？

Blank lined area for writing the answer to question 2.

# ゆらく自我に向き合う！

## 4 エピソード

### 夕飯時の携帯電話

中学1年生の加奈子は、父親と母親と弟の4人家族です。このところ毎日、お母さんに「携帯電話を買って！買って！」としつこくねだっています。そんな加奈子に、お母さんはとうとう根負けして言いなりになってしまいました。それでも、何とか「携帯をかけすぎて成績が下がらないこと」「人に迷惑をかけないこと」を約束させました。

ところが、ようやく携帯電話を買ってもらった加奈子は、携帯電話を片時も離さず、着信をいつも気にかけています。電話料金は高額になることもあり、また、最近では成績も下がってきました。

### そんなある日、家庭での夕飯時

お父さんが帰ってきて、久しぶりに夕食に家族全員が揃いました。皆で食事をしている最中に、携帯電話のメールの着信音が鳴り響きました。加奈子は、食事もそこそこに、食卓でメールを打ち始めました。それを見たお父さんとお母さんは・・・



### グループワーク

- 1 エピソードの夕食のような時、あなただったら、子どもにどのように言いますか（どのようにしますか）。グループで話し合みましょう。

メモ：

- 2 あなたの家庭では、ルールや約束事はありますか。子どもがそれを守らなかった時には、どうしますか。グループで話し合みましょう。

メモ：

# 社会に踏み出す！

## 5 エピソード

### 地域デビュー

中学2年生の武は、父親と母親との3人家族です。お父さんは仕事の関係で出張が多く、近所付き合いもあまりありません。そんな家庭で育った武は、小さい頃には引っ込み思案でしたが、中学生になるとたくさんの友達が出来て、楽しく中学校生活をおくっています。

夏休みが近いある日の夕方、学校からの帰り道、近所に住む浩一との会話です。

武 「暑いなあ・・・もうすぐ、夏休みだね」

浩一 「休み中の予定、なにかある？」

武 「今のところ、別にないよ。」

浩一 「8月に、町内会で夏祭りがあるんだよ。

ぼく、毎年、準備や夜店の手伝いしてるんだけど、武くんも一緒にやらないか？」

武 「でも、ぼく、近所の人の名前とか顔、あんまりわからないしなあ。子どもやお年よりも、おおぜい来るんだろ？実は、今まで、近所の人たちと話した経験ないんだよ。ぼくにできるかな？」

浩一 「そうか・・・でも、少し考えてみてよ」

武は、その日の夕食時に、両親に相談しました。

武 「浩一くんに祭りの手伝いを誘われたんだけど・・・」

この後、お父さんとお母さんは、武と話し合いをしました。



- 1 エピソードの話の続きを考えてみましょう。あなたの家庭では、どのような話し合いになるでしょうか。グループで話し合いましょう。

メモ：

- 2 あなたの家庭では、子どもの地域活動についてどのように考えていますか。グループで話し合いましょう。

メモ：

## 家庭をもつことの意義について考えてみよう!



直人

### 1-6 エピソード

#### 「結婚ねえ・・・」

直人と一郎とは大学時代からの親友であり、大学を卒業して10年以上経っている。直人は大学を卒業した後、大学時代から交際していた女性と結婚し、今では2人の子どものパパである。一方、一郎は交際している女性がいるものの、いまだに結婚を考えていない。以下は、そんな2人の電話でのやりとりである。

直人：久しぶり。元気してるか？

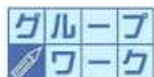
一郎：お前こそ元気してるか？ 2人も子どもがいると色々とお金もかかるし、大変だろう？ 小遣いも少ないだろうし。

直人：まあな。月2万円の小遣いで生活していくのは正直しんどいな。飲み会の回数もめっきり減ったし。でも、子どもがいるっていうのはいいもんだぞ。子どもの顔を見るだけで元気が出てきて、「明日もがんばろう！」という気持ちになるしな。ところで、お前はまだ結婚しないのか？ 伸子ちゃんとの付き合いも長いだろう？

一郎：結婚ねえ・・・。正直なところ、まだ真剣に考えていないな。俺にはまだしたいことがたくさんあるし。お前も知っている通り、俺には趣味が多いからな。子ども相手にサッカーのコーチもしてるから、ユニフォーム代や遠征費もばかにならないんだよ。結婚したら今のように自由にお金を使うことができなくなるだろ？ 俺はお前みたいに月2万円の小遣いで生活するなんてできないよ。

直人：お前の親は何も言わないのか？ 親はお前に早く結婚してほしいと願っていると思うぞ。孫の顔を見たいだろうし、親戚の手前もあるだろうし。

一郎：実家に帰るたびに親から「早く結婚しろ」って言われるよ。確かに、親の気持ちもよくわかるんだよ。でもなあ・・・。



1 後に続く直人と一郎との会話を考えてみましょう。

2 一郎を次のステップへと踏み切らせるためには、どのようなことを話し合えば良いと思いますか。3人1組となり、色々な会話を考えてみましょう。

### 参考資料

表1 男女年齢7区分別、独身生活の利点の内容別、未婚者数(人)

|    | 性別/年齢      | 総数    | 利点の内容別    |           |        |         |         |                |                    |                    |              |                 |     |
|----|------------|-------|-----------|-----------|--------|---------|---------|----------------|--------------------|--------------------|--------------|-----------------|-----|
|    |            |       | 行動や生き方が自由 | 異性との交際が自由 | 金銭的に裕福 | 選択の幅が広い | 住宅や環境の楽 | 家族を養う責任がなく、気が楽 | 友人などとの広い人間関係が保ちやすい | 友人などとの社会とのつながりが保てる | 職業をもち、収入が保てる | 現在の家族とのつながりが保てる | その他 |
| 男性 | 総数(18~49歳) | 4,002 | 2,634     | 288       | 1,077  | 229     | 992     | 705            | 112                | 126                | 33           | 33              | 740 |
|    | 35歳未満小計    | 3,139 | 2,107     | 243       | 839    | 186     | 780     | 626            | 94                 | 95                 | 25           | 30              | 510 |
| 女性 | 総数(18~49歳) | 3,583 | 2,487     | 203       | 658    | 166     | 639     | 958            | 398                | 379                | 37           | 27              | 487 |
|    | 35歳未満小計    | 3,064 | 2,137     | 185       | 579    | 142     | 567     | 866            | 321                | 313                | 31           | 19              | 391 |

※ 厚生労働省 2006, 第13回出生動向基本調査「結婚と出産に関する全国調査(独身者調査)」より

## 恋人関係・夫婦関係について考えてみよう!

### 1-7 エピソード

#### 私の夢はどうなるの?



若者に人気のラジオ番組、今日の放送は、パーソナリティーのアイさんがリスナーから届いた葉書を紹介しています。

「ペンネーム就活嫌いさんからのお便りです・・・ちょっと深刻そうですね」

アイさん、こんにちは。初めてお便りします。就職活動真っ最中の私の悩み聞いてください。

私の夢は保育士になって子どもたちの笑顔を見ること。学校を卒業したら地元に戻って働きたいと思っています。でも、就活に集中できない理由があるんです。

それは、結婚を意識している同じ年の彼氏のこと。普段は人あたりもよくてまじめで、Uターン就職も早々と内定しています。彼なら当然よね。

でも、そんな優しい彼も最近私にはちょっと強引・・・

「将来一緒に暮らすなら、今のうちにオレの近くで就職しろ」とか、「どんな職種でもいいじゃないか」とか、「どうせ子どもが産まれたら仕事はやめるんだろ」とか。

私、ホントは子どもは自分の親に面倒みてもらいたいし仕事も辞めたくない。知らない土地で暮らすってことは友だちづくりからスタートでしょ。無理・・・

私の本音を話したら、彼すごく怒るだろうな。私わががまますぎるのかな?

アイさん、私どうしたらいいでしょう。



- 1 あなたがアイさんなら、リスナーの悩みにどのように答えますか? パーソナリティーになったつもりで、話す内容を考えてみましょう。

- 2 恋人同士や夫婦でも相手を束縛しないために気をつけたいことを考え、グループで話し合みましょう。

## 食卓を囲むことから始めよう！ 会話がはずみます！

### 2-6 エピソード

#### サツマイモを掘ったよ！ おうちで食べよう

ほたるちゃんに通っている保育所では、広い畑を借りて、サツマイモを栽培しています。5月、ほたるちゃんは「大きなサツマイモができますように」と一本一本ていねいに苗を植えました。暑い夏も、草むしりやつる返しなどをみんなでがんばってきました。



いよいよ10月。今日は、イモ掘りの日です。土を掘っていくと赤いものが見えてきました。「あっ、イモだ!」。大きなサツマイモを手にしたほたるちゃんのひたいには、汗が光っています。「たくさん採れたので、1本はお家に持って行って、お家の人と一緒に食べましょう」と先生が話すと、子どもたちは「やった〜」と歓声をあげました。

#### 家での会話

(夕食の食卓には、ほたるちゃんが掘ったイモで作ったふかしイモがのせられています)

お母さん：ほたるが今日、保育所で掘ってきたサツマイモをふかしたのよ。

お父さん：うん・・・ (テレビのサッカーを見ながらこちらを見ずに)

ほたる：翔太くんと一緒に掘ったんだよ。大きくて先生も「すごい」ってほめてくれたよ。みんなもびっくりしてたよ。おいしいね。

お母さん：「」



- 1 あなたがお母さんだったら、なんと答えますか。また、お父さんをどうやって会話に巻き込みますか？

- 2 あなたの家庭では食事の時、どのようなことに気をつけていますか？また、家族で決めているルールはありますか？

※あとで、手引き追加 2-7 「ドキドキを楽しもう！」のワンポイント知識をお読みください。



## 育児を楽しむために

## 2-7 エピソード

## リフレッシュしよう

聡子さんには、2歳の育代ちゃんという子どもがいます。聡子さんは、時々自己嫌悪におちいるくらい育代ちゃんを怒ってしまうことがあります。というのは、育代ちゃんは、寝る時、歯を磨く時、着替える時、ご飯を食べる時、とにかく1日中「イヤイヤ」と言っています。聡子さんが嫌がる育代ちゃんにどれだけ優しく言っても、ずっと「イヤイヤ」。そんな状態が続き、疲れてしまった聡子さんは、つい育代ちゃんをきつく叱ってしまいます。そうすると今度は、育代ちゃんは悲鳴のような声で大泣きします。最近、聡子さんはきつく育代ちゃんを叱ってしまう自分がとことん嫌になり、とにかく育児に元気が出てきません。



1 あなたはどんな時に育児で落ち込みますか？

2 あなたは育児に落ち込んだ時どうしていますか？

3 あなたのリフレッシュ法を教えてください。(例 スポーツをする、友だちと話す、子どもの寝顔を見る、など)

※あとで、手引き追加 2-7 「ドキドキを楽しもう！」のワンポイント知識をお読みください。

## 家庭と学校の役割 ①家庭の役割って・・・

### 3-6 エピソード

#### 担任の先生はね・・・

彩香は6年生の女の子です。とても不満そうな顔で学校から帰ってきました。



娘 彩香

母親

父親

娘 「お母さん、聞いてよ。きょう先生に怒られたのよ。」

母親 「どうしたの。」

娘 「理科の実験の時、うるさいって。」

母親 「怒られるようなことしてたんじゃ。」

娘 「男の子ばかり顕微鏡をのぞいていて、ちっとも見せてくれ

ないから 男の子に文句言ったの。そしたら、勉強の邪魔だから、その班全員立ってなさいって。理由も聞いてくれないのよ。」

母親 「そりゃ、男の子たちのせいよね。」

娘 「そうよ。私たちにも勉強する権利あるんだから。」

母親 「班のグループ分けがまずいんじゃないの。先生ももっと各グループを回って指導すべきよ。」

娘 「そうよ。もっとまじな男の子と組めば良かった。」

母親 「明日先生に言ったら？班を組替えしてくれて。今のままじゃ勉強できないわよ。あの先生、この前の授業参観でも、あなたが手を挙げていたのに、当ててくれなかったものね。全体を見てないわ。気配りが足りないのよ。」

父親 「・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・」

学習期の子どものための親のプログラム

追加  
3-1



1 この母親と娘（彩香）の会話を聞いていた父親は何と言うのでしょうか。

2 この娘（彩香）の話を聞いた母親の、別の対応を考えてみましょう。

3 この会話から娘（彩香）はどんな気持ちになっていくのでしょうか。

## ②学校の役割を考えてみましょう!

3-7 エピソード

学校はどこまで対応できるでしょう?・・・



つぎの人たちの学校への要求について、学校が要求通り対応したほうが良いと思う場合は、その人物のイラストを○で囲みましょう。



近頃毎日、子どもたちが用水の水戸板を外していきので田んぼの水が溢れて困るとるがいちゃ。学校で注意してくだはれ。



ぜひ、子どもの少年消防クラブを作ってほしいがですけど。



今の子どものラジオ体操はどうなっとる?学校でちゃんと教えとるんか。

税に関するポスターと作文を募集するがで、チラシ配って作品を集めておいてください。



開会式で1年生に風船とばしをしてもらえないでしょうか?

集まってもゲーム機持ってきて、話してもぜんぜん聞かんし、学校で何を教えとるんですか。



子どもたちに食育の話をして、その後一緒におやつ作りをしたいのですが。

今度、子ども合唱団を作りたいがですけど、募集のチラシ配っててください。



英語活動では、徐々に英語に慣れるような活動を計画してほしい。

今度パママの絵を募集しますので、描かせてもらえませんか。



隣の家と折り合いが悪くなっておるもんで、隣の子と登校班を別にしてほしいがやけど。

子どもがなーん学校に行きたがらんがで困っとります。申し訳ないですけど、朝、家まで迎えに来てくれんけ。



うちの子落ち着きがないがで、学校できちんとしつけてくだはれ。

うちの子頭悪いもんで、毎日残して算数教えてくだはれ。



学校帰りにうちにでかいと遊びに来て困っとります。親たちにゆうてくだはれ。

うちの子、好き嫌いがひどいもんで、先生、給食の時よーゆうてくだはれ。



1 学校の役割についてグループで話し合ってみましょう。  
学校側の返答を考えてみるのも良いでしょう。

学習期の子をもつ親のプログラム 追加

## 子どもの気持ち!

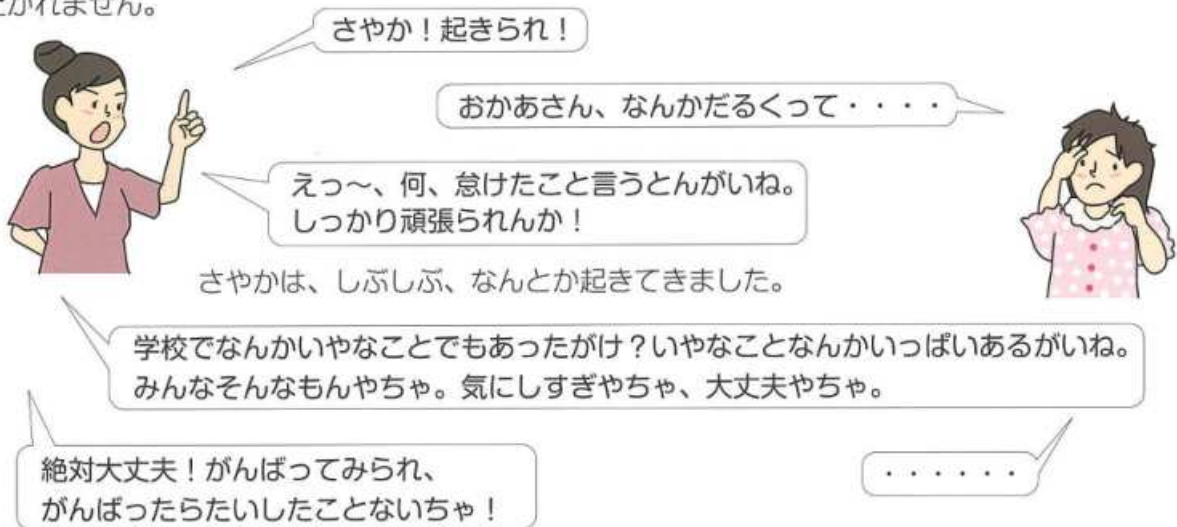
### 4-6 エピソード

#### 本当にわかっているの?

さやかは真面目な中学生。毎日元気に学校に行っていましたが、最近、仲良しのクラスメートと意見が合わず、少し孤立しています。その様子は、先生から聞いて母親も知ってはいましたが、しばらくは黙って様子を見ることにしていました。

さやかは親に心配はかけまいと明るくふるまっていますが、だんだん、学校にも行くのがつらくなってきました。

さやかは今日もがんばって行かなければと思い、朝起きようとしたのですが、体がだるくなかなか起き上がれません。



さやかは母親に心配かけまいとがんばって出かけて行きました。

### グループワーク

1 あなたが子どもの頃、学校に行きたくないと思った経験はありますか? それは、どうしてでしたか?

2 母親の気持ちを想像してみましよう。

3 さやかさんは、母親に本当は何と言いたかったでしょう。

4 さやかさんはどんな言葉をかけてほしかったでしょう?

## 父親の役割!?

## 4-7 エピソード

## お父さんの出番?!

中学1年生の隆はゲームに夢中になっています。最近、めっきり口数が少なくなり母親が話しかけても返事をしません。成績も下がり気味です。困った母親はゲームの時間は宿題を終えてから1時間までと約束させました。ところがその約束が守れません。

今日も夕食時のこと、母親が何度呼んでも返事がないので隆の部屋に行きました。しかし、「面白いところだから・・・」

となかなかゲームをやめません。約束の時間はずいぶん過ぎています。そこへ父親が帰宅しました。母親は父親にそのことを訴えました。



- 1 この後、父親と母親の会話はどうなるでしょうか。役割分担して考えてみましょう。また役割を交替してやってみましょう。

- 2 父親は、隆にどのように対処したでしょうか。

- 3 思春期の子どもに父親（保護者）として出来ることはどんなことでしょうか。

～エピソード～  
父親・母親の役割!?



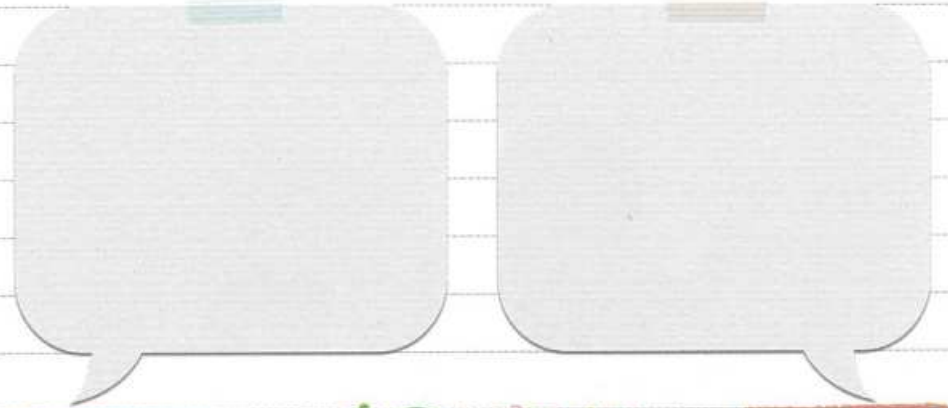
ゲームに夢中の隆君。話しかけても返事をしません。成績も下がり気味。「ゲームは宿題を終えてから1時間だけ」と約束していました。

夕食時、何度呼んでも返事がないので、隆君の部屋にいくと「今、おもしろいところだから」とゲームをやめません。



あなたは、似たような経験がありますか。  はい  いいえ

①この後、お父さんとお母さんの会話はどのようなでしょうか？役割分担して考えてみましょう。



お父さん

お母さん

②お父さん、お母さんは、隆君にどう対応したでしょうか？

Handwriting practice lines for the response to question 2.

③ルールを守らないとき、親としてできることは、どんなことでしょうか？

Handwriting practice lines for the response to question 3.

## 全ての発達段階で家族や自分の生活について 考えてみましょう!

番外エピソード

家族の暮らし方を考えてみよう!

小学校2年生の憲一郎君の家族は、共働きの両親と、高校1年生の兄と、中学2年生の姉の5人家族です。

今は夕方5時30分。今日も父親は仕事の都合で、帰宅が8時です。母親は、職場で急な仕事が入り、やはり帰宅が8時になると電話がありました。家には憲一郎君と、中2の姉が帰宅し、高1の兄は、サッカー部の練習が終わってから、7時頃には帰宅します。

8時頃には家族みんなが揃いそうです・・・



1 子どもたちの帰宅した後の過ごし方を書き入れてみましょう。

憲一郎 (小学校2年生) の8時までの過ごし方

|       |       |       |       |       |       |      |       |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|
| 友達と遊ぶ | 帰宅    |       |       |       |       | 両親帰宅 | 家族が揃う |
| 17:30 | 18:00 | 18:30 | 19:00 | 19:30 | 20:00 |      |       |

中学2年生の姉の過ごし方

|       |       |       |       |       |       |      |       |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|
| 学 校   | 帰宅    |       |       |       |       | 両親帰宅 | 家族が揃う |
| 17:30 | 18:00 | 18:30 | 19:00 | 19:30 | 20:00 |      |       |

高校1年生の兄の過ごし方

|       |       |       |       |       |       |      |       |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|
| 部 活   | 部 活   | 部 活   | 部 活   | 帰宅    |       | 両親帰宅 | 家族が揃う |
| 17:30 | 18:00 | 18:30 | 19:00 | 19:30 | 20:00 |      |       |

2 8時にみんなが揃ったあとの、5人の会話を考えてみましょう!

(イラストの表情は気にせず考えましょう)

○には話をする順番を入れてください。



憲一郎

○



姉

○



父

○



兄

○



母

○

## 親子の会話にどうかかわりますか？①

### エピソード

聡くんがテストを持ってきました。見ると30点。  
さてお父さん（お母さん）は何と…？

お父さん（お母さん）が聡くんは何と言っているのかA～Eの中から選んで、その後祖父母だったらどうかかわるか考えてみましょう。



- A どうしたの、この点数。遊んでばかりいないで勉強しなさい。
- B お父さん（お母さん）悲しいな。
- C お父さん（お母さん）も点数の悪い時あったよ。今度がんばろう。
- D 隠さずに見せてくれてありがとう。わからなかったところ、一緒にやってみようか。
- E その他（                                    ）

シニアプログラム

発展

1

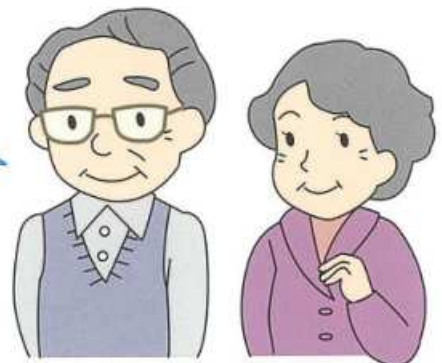
祖父母は、この場面でどうかかわればよいと思いますか。

○孫には

- A お父さん（お母さん）の子どもだから、もっとできるはずだ。
- B おばあちゃん（おじいちゃん）も悲しいな。
- C 今度、がんばってくれたらうれしいな。
- D 親ががんばって子育てをしているので、子どもには口は出さない。
- E その他（                                    ）

○親には

（自分が子育てをしていた頃のことを思い出したり、  
比べたりしながら考えてください。）





## 親子の会話にどうかかわりますか？②

### エピソード

ほたるちゃんが保育所の畑で掘ってきたサツマイモ。皆に配られ、お母さんがふかしてくれました。でも、お父さんはテレビに夢中。  
さて、お父さんを会話に巻き込むためにお母さんは何と…？

お母さんがお父さんに何と言っているのかA～Eの中から選んで、その後祖父母だったらどうかかわるか考えてみましょう。



- A (強い口調で) お父さんテレビばかり見ていないで、ほたるの話聞いて。
- B ねえ、お父さん。ほたるのお話聞いてあげて。
- C ほたるが掘ってきたサツマイモ、一緒に食べよう。ホクホクだよ。
- D ねえ、お父さん、〇〇チームの調子は、最近どう？ところで、今日ほたるがね…？
- E その他 ( )

祖父母は、この場面でどうかかわればよいと思いますか。

○孫には

- A お父さんも一緒に食べればいいのに。ねえ、ほたるちゃん。
- B お父さんに「一緒に食べよう」と言いなさい。
- C ほたるちゃんが掘ってきたイモだから特においしいね。
- D おいしいね。おじいちゃん(おばあちゃん)にも、イモ掘りでがんばったことも教えてね。
- E その他 ( )

○親には

(自分が子育てをしていた頃のことを思い出したり、比べたりしながら考えてください。)



## 二人のシニアの方の体験から

### エピソード 子育てもいろいろ…？

- 昭子さん夫婦は、レストランで夕食を楽しんでいました。しばらくすると、近くの席の子どもたちが歩き回ったり、食器で遊んだりし始めました。しかし、親たちはおしゃべりに夢中です。
- 佳子さんは旅行に行くため、列車に乗っていました。しばらくすると、近くの席の2歳ぐらいの子どもがぐずりはじめ、なかなか泣きやみません。しかし、母親は平気な顔で携帯を操作しているので、年配の方が「どうして泣いているのか聞いてあげたら？」と声をかけたら、「泣くのはこの子の個性ですから、泣かせておいてください。これが、私の子育ての方針です。」と答えました。



1 レストランや、車中でこのような場面に出くわした場合、あなたはどのようにしますか？

2 あなたが子どもだった頃や、子育てをしていた頃と比べて、子育てや親について変わったと感じること、変わっていないことは何ですか？

3 シニア世代から見て、気になる子育て風景を挙げてみてください。

4 気になる子育て風景を改善する方法やアイデアはありますか？

5 子育ての大切なことを若い世代にどのように伝えていけばよいでしょうか？

## 伝統行事の受け継ぎ

～時代に応じた指導～

### エピソード

まつりの練習に一人の6年生が遅れてきました。

その子は「すみません」と言うわけでもなく、場の流れに乗れず、だらだらとしていました。指導していた年配者が「なんだ、その態度は。それでも最上級生か。昔だったらなぐられているぞ。」と、きつく叱ってしまいました。そのあと、その子どもは一度も来ませんでした。

指導にあっていた年配者と親たちは、この年の指導を反省し、とにかく、リーダーである6年生に恥をかかせないようにしようと話し合いました。下級生の前で叱ったりせず、遅れて来ても「忙しいのにありがとう」と言うようにしました。練習も行事当日も、子どもが主役であることを意識し、親たちは、陰で支えるようにしました。すると嬉しいことに、教えたこともしっかりと身につけてくれるようになりました。今では「早く6年生になってまつりをきりまわしたい」という「あこがれ」の気持ちを持ち、楽しんでこの行事を守り伝えています。



砺波地方の「夜高」



- みなさんはこれまでにシニア世代と若い親世代間で、文化や伝統を引き継ぐときの意識や考え方の違いを感じたことはありますか。それはどのような場面でしたか？

- 世代間の考え方の違いをどのように調整すれば良いでしょうか？




みんなで寄せ書き

子育て支援の輪を広げよう！

エピソード

子育て支援室に寄せられた、あるお母さんからの相談です。

3歳の男の子がいます。先頃、下の子が生まれてお兄ちゃんになりました。私が下の子にミルクをやっていると「ぼくも抱っこして」とせがむなど、赤ちゃんがえりがひどいです。



グループ  
ワーク

1 みなさんには、上のエピソードのように、家庭や家族のことで困っていることはありますか？困っていることを、ひとつ書いてみましょう。

2 記入した用紙を順番に回しながら、解決策を考えて寄せ書きしてあげましょう。あわせて励ましやねぎらいの言葉も添えましょう。

例: たしかに大変よね。  
赤ちゃんがねているときにお兄ちゃんも抱っこしてあげたら。  
(智子)



3 回し終わったら順番に、記入した困りごとと寄せ書きを紹介し合ひましょう。

4 いただいた寄せ書きのなかで、心に残ったものを選び、自分の感想をグループのみなさんに紹介し合ひましょう。

みんなで考えてみよう！  
地域の子どもは地域で育てる



エピソード

集団下校中に、通学路でふざけて追っかけっこをしていた子どもの一人が車に接触するという事故がありました。幸い子どもには怪我はありませんでした。地区では住民による『子ども見守り隊』を組織し、当番制で子どもたちの登下校時に活動していますが、事故がおこり、保護者や関係者に衝撃が広がっています。

グループ  
ワーク

- 1 地区の、親子交通安全教室で、見守り隊員の2人に話をしてもらうことにしました。あなたなら、下の5人のうち誰を選びますか？  
2人選んで、その理由も書きましょう。



選んだ候補：（                      ）さんと（                      ）さん  
選んだ理由：

— 子ども見守り隊の皆さん —



Aさん：女性（商店従業員。30代。母親クラブ員。小学生の子ども2人）

母親クラブの割当てで、この間初めて見守り隊に参加しました。それまでは、見守り隊が何をしているかも知らなかったんです。正直、地域のことにはあまりかわっていません。ママ友たちとは心配だねと話していたし、他人事にも思えないけど、仕事が忙しいのです。



Bさん：男性（会社員。40代。町内会役員。小学生、中学生の子ども）

小学校PTAで“親父の会”を作り夜間パトロールを始めました。事故にあった子は、スポ少のサッカーで面倒を見ている子なので驚いています。まわりと声を掛け合って何か動きたいとは思いますが、なにしろ今はバリバリ働いているし、会社も大変なので。



Cさん：男性（自営業者酒  
店店主。50代。町内会役員。  
子どもは成人している）

仕事から、車であちこち配達に回るので子ども110番の車にして巡回したりして、特に危険箇所などもよくわかっていたつもりでしたが、まさかあそこでは…。うちの子らも、昔は皆さんにお世話になりましたし、私であれば精一杯のお手伝いをさせていただきます。



Dさん：女性（主婦。60代。婦人会員。小学生の孫）

うちは親たちが共働きなので、私が一人で孫を見ていますが、小学生も中・高学年になるとなかなか言うことを聞かなくて心配しています。穏やかに話すのは得意ですが、私のような年寄りが、若い親御さんたちの前でお話をしてもよいのでしょうか。



Eさん：男性（農業。70代。老人クラブ役員。中学生、高校生の孫）

もともと警察官を長い間やってきたので、防犯・交通安全の話はできますよ。この間も小学校の交通安全教室で話をしてきました。でかい事故が起きんうちに、親たちを含めて地区の大人が、もっと子どもたちに関心を持って、少し言いにくいことも伝えていきたいです。

- 2 数人で話し合って、グループとしての講師2人を選び、発表しましょう。

正解があるわけではありません。ざっくばらんに話し合うプロセスを大切にしましょう！

## あなたの家の朝のあいさつは…？

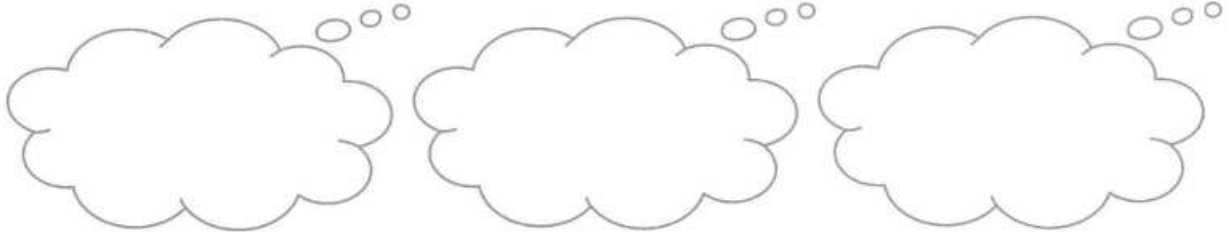
### 1 1枚の絵を見る

新聞を読んでいるお父さんと、忙しく朝食を作っているお母さん。

「おはよう」と言う陽子さんに二人とも気づいていないみたい…。



### 2 陽子さんの気持ちを考えて書いてみましょう。



### 3 あなたは、日頃どんなあいさつをしていますか。

- A : 朝は忙しいので、ほとんどあいさつをしていない。
- B : 子どもがあいさつをしたら、返すくらい。でも、顔を見ていない。
- C : 子どもがあいさつをしたら、しっかり顔を見て返す。
- D : 子どもがあいさつをする前に、「おはよう」という。
- E : 子どもの顔を見たら、ちゃんと顔を見て「おはよう」という。
- F : その他 ( )

### 4 気持ちよく一日をスタートさせるあいさつって、どんなあいさつでしょう？ 2人ペアになって、あいさつを交わしてみましょう。(言葉と表情も工夫してみましょう)



## 身近なものでこんなに遊べる！

～すごいぞ新聞紙！～

### 1 1枚の絵を見る

日曜日の朝、  
「お父さん遊ぼう！」  
という大輔君。  
テーブルには古新聞が！



### 2 あなただったら、新聞紙でどんな遊びをしますか。

Three empty thought bubbles for writing answers.

### 3 他の参加者の遊びを聞いてみましょう。

Six empty oval shapes for writing answers.

## 反抗期の子どもと向き合う！

### エピソード

#### 叱る？叱らない？

中学3年生の康太は、反抗期のまっさかり。

先日も、些細な母親の注意に腹を立て、母親と口をきかないこと、1週間。

母親は、康太にどう接したらよいか分からなくなってきました。

そんなある日の夕方、買い物の途中で、康太と友達の姿を見かけました。二人は、自転車の二人乗りをしています。歩行者や自動車にぶつかりそうになり、周りの人も迷惑そうに見ています。



1 あなたが康太のお母さん（家の人）だったら、どうしますか？

2 反抗期の子どもとどう向き合っていけばいいでしょうか？



～エピソード～  
叱る？叱らない？



康太君は、反抗期の真っ盛り。先日も、お母さんの注意に腹を立て、口をきかないこと1週間。お母さんは、康太君にどう接したらよいかわからなくなってきました。

そんなある日、康太君と友達が自転車の2人乗りをしている様子を見かけました。歩行者や自動車にぶつかりそうになり、周りの人も迷惑そうに見ています。

①あなたが康太君のお母さん(家の人)だったら、どうしますか？

Blank writing area for question 1, consisting of several horizontal lines with dashed midlines.

②反抗期の子どもとどう向き合っていけばいいでしょうか？

Blank writing area for question 2, consisting of several horizontal lines with dashed midlines.

## やる気を高める言葉がけとは？

エピソード

将来は…？

あつし君は、高校2年生。高校卒業後は大学への進学を何となく考えているものの、特にしたいことが見つからず、まったく勉強に身が入りません。以下は、そんな息子のことを心配したお母さんとあつし君との会話です。



あなたは大学に行きたいんでしょう？  
もう少しまじめに勉強に取り組まないと、大学に行けなくなっちゃうわよ。

今のままでどこかの大学に入れるでしょ。そもそも、勉強を頑張って大学に行くことがそれほど大切なこと？ たとえ大学に行けたとしても、その後の将来が保障されるわけじゃないし。それだったら、勉強は適当にやって、今を楽しんだ方がましなんじゃないの？



1 あなただったら、あつし君に対してどのようなことを言いますか？

2 あつし君を「やる気」にさせる言葉をグループで話し合ってみましょう。

〈参考〉

問1：一生懸命勉強すれば、将来よい暮らしができるようになる。

|                     | 2002年 |
|---------------------|-------|
| そう思う                | 48.9% |
| そう思わない              | 42.8% |
| どちらともいえない、わからない、無回答 | 8.3%  |

問2：進学の最終目標

(単位:%)

|      | 1982年 | 1987年 | 1992年 | 2002年 |
|------|-------|-------|-------|-------|
| 大学まで | 38.9  | 40.6  | 44.9  | 46.6  |

問3：学校外の勉強時間

(単位:%)

|           | 1982年 | 1987年 | 1992年 | 2002年 |
|-----------|-------|-------|-------|-------|
| ほとんど勉強しない | 25.0  | 33.9  | 34.1  | 40.8  |

出典：NHK放送文化研究所編 2003、「NHK 中学生・高校生の生活と意識調査—楽しい今と不確かな未来—」日本放送出版協会より高校生データのみに抜粋。

## 登校をしる子どもに向き合う

1 翼くんはこのところ学校を休みがちです。このことで、担任の先生から電話がありました。

翼くんの今の出席状況ですと、出席日数が足りなくなるおそれがあります。お家の方からも、翼くんに働きかけていただけませんか。



ご迷惑をおかけし、本当に申し訳ありません。夫と相談して、対応を考えてみます。

2 その日の夜、翼くんのお母さんとお父さんは、翼くんのことについて話し合いました。

今日、担任の先生から電話があったわ。翼には何度も学校に行くように言ってるんだけど…。あなたの方から翼に言ってもらえないかしら。



わかった。今日、翼と話をしてみるよ。

3 お父さんは、翼くんはどう話を切り出していいものか、頭を悩ませました。

うーん。どう言ったものか？



4 あなたが親なら、どのような対応をしますか？翼くんの不登校のきっかけを右の表の中から選択し、翼くんへの対応を考えてください。

---



---



---



---



---



---



---



---



---



---



表 不登校のきっかけ

|                     | 人数  | 比率   |
|---------------------|-----|------|
| 友人関係をめぐる問題          | 620 | 50.5 |
| 教師との関係をめぐる問題        | 290 | 23.6 |
| 学業の不振               | 385 | 31.4 |
| クラブ活動、部活動の問題        | 230 | 18.7 |
| 学校のきまり等をめぐる問題       | 137 | 11.2 |
| 入学・転編入学・進級してなじめなかった | 199 | 16.2 |
| 家庭生活環境の急激な変化        | 60  | 4.9  |
| 親子関係をめぐる問題          | 158 | 12.9 |
| 家庭内の不和              | 104 | 8.5  |
| 病気をしてから             | 184 | 15.0 |
| その他                 | 269 | 21.9 |

※現代教育研究会（2001、26頁）より、「不登校に関する実態調査—平成5年度不登校生徒追跡調査報告書—」。この報告書は、文部科学省から委託を受けた現代教育研究会が実施した調査の結果をまとめたものである。調査対象は、1993（平成5）年度に「学校がらみ」を理由に年間30日以上欠席した、中学校を卒業した生徒である。

※表からは「特に思いあたることはない」と回答した者を除いている。

# 子供のがんばり応援したいね

○エピソードを読んで記入しましょう

## エピソード

小学校4年生のたくみさんのお父さんとお母さん、今日はサッカーの試合の応援に来ています。たくみさんの夢はJリーガーになること。スポーツと勉強の両立は毎日大変。がんばっているのですが、出場経験はなく、今日もベンチをあたためています。



お父さん：「出番なしかな？」

お母さん：「一緒にチームに入ったゆうすけ君はいつもスタメンなのに…。  
監督に相談する？」

2人の近くでは、ゆうすけさんの家族が大きな声で応援しています。

① あなたがたくみさんの親なら、どんな気持ちになりますか？

Blank lined area for writing the answer to question 1.

② 現在あなたの子供が興味をもっていることは何ですか？

Blank lined area for writing the answer to question 2.

③ 子供のがんばっていることや夢を、どのように応援したいですか？

Blank lined area for writing the answer to question 3.

# 大きなあくび 大丈夫?

○エピソードを読んで記入しましょう

## エピソード

小学校2年生のみらいさんは、最近、朝の目覚めが悪いようです。家の人に毎朝、「みらい、早く起きないと学校に遅れるよ。」とされています。みらいさんは、とっても眠そうで、あくびばかり。朝食も食べきれず、いつも時間切れ。急いで着替えて、あわてて家を出ていきます。

学校でも、みらいさんは元気がなく、「あ〜あ」と大きな口を開けてあくびばかり。



① みらいさんは、どうして朝の目覚めが悪いのでしょうか。



② 朝の目覚めがよくなるにはどんなことができると思いますか。



③ 入学や進級など、環境が変わったとき、親として心がけていることは何ですか。



# 何時間やっているの!?



## ○エピソードを読んで記入しましょう

### エピソード

小学校6年生のさくらさんは、「勉強にも役立つし、持っていない友達はいないから誕生日に買ってよ。」とねだって、スマートフォンを買ってもらいました。

お母さん：「しっかりとルールを守って使えるの？」

さくらさん：「お母さん、大丈夫よ。」

使用にあたり、「夜9時まで」、「自室に持ち込まない」、「食事中は使用しない」、「人を傷つけるような使い方をしない」などのマナーについて、家族で話し合ってルールを作り、それを守っていくことを約束しました。

しかし、半年がたち、時間を守らない、自室に持ち込むなどルール違反の行動が目立つようになりました。

お父さん：「さくら、約束の時間が過ぎているぞ。」

さくらさん：「だって、連絡が来るから…」

もうちょっとだけ。」



音声付き動画で見ることができます!

①あなたの家庭では、PCやスマートフォン、タブレットなどを使用する際のルールはありますか。

はい  いいえ

②さくらさんと親のそれぞれの気持ちや言いたいことを考えてみましょう。

さくらさん

親

③どのようにしたら子供はルールを守ることができるでしょうか。

### ちょっと一息

「保護者が正しく知っておきたい4つの大切なポイント(児童・生徒編)」内閣府他を見てみましょう!

[https://www8.cao.go.jp/youth/kankyuu/internet\\_use/r02/leaf/pdf/leaf-print.pdf](https://www8.cao.go.jp/youth/kankyuu/internet_use/r02/leaf/pdf/leaf-print.pdf)



# 子供は何を考えているのか？

## ○エピソードを読んで記入しましょう

### エピソード

中学校2年生のすぐるさんは最近、少し口数が少なくなり、お母さんは心配でした。態度も反抗的でお母さんはどう対応していいのかわからなくなるときがありました。

ある日、学校から帰ったすぐるさんは「ただいま。」も言わず、無言で自分の部屋に行ってしまいました。

心配になったお母さんはドア越しに声をかけました。

お母さん：「すぐる、どうしたの？」

(ドンドンとかべにもものが当たる音がする。)

すぐるさん：「うるさい、あっち行け。」

お母さんはおろおろしてその場に立ちすくんでしまいました。その晩、お母さんはお父さんにすぐるさんの様子を話しました。



①このような状況のすぐるさんに何が起きていると考えられますか？

.....

②すぐるさんのお母さん、お父さんだったらどう言葉がけをしますか？

お母さん

.....

お父さん

.....

③多感な時期の子供への対応で気をつけていることは何ですか？

.....



ちょっと一息

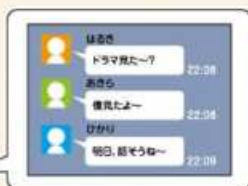
あなたの思春期・反抗期についてどうだったか話し合ってみましょう。

# 友達とのコミュニケーション

## ○エピソードを読んで記入しましょう

### エピソード

中学校2年生のしょうた君は、スマートフォンを使って、クラスの男女でグループトークを楽しんでいました。



定期考査を明日に控え、しょうた君は猛勉強中。そのとき、スマホの着信音が鳴り、画面を見ると、今日のテレビドラマについてのやりとりがされていました。勉強中のしょうた君は、トーク内容を確認しただけで返信はしませんでした。

1日目のテストを終え、しょうた君が帰宅しました。

お母さん : 「おかえり、夕飯もうすぐできるからね。」

しょうた君 : 「……」

しょうた君は無言で部屋に行ってしまいました。

- ① お子さんが、どのようなスマートフォン(携帯など)の使い方をしているか知っていますか。

はい  いいえ

- ② しょうた君に何があったのでしょうか。

- ③ 友達同士のかかわりで気になることは何ですか。



# 15の春

## ○エピソードを読んで記入しましょう

### エピソード

あやかさんは受験生です。あやかさんの行きたい学校と、お母さんが行ってほしい学校が違い、口げんかが絶えません。

お母さん : 「あやか、どこの学校にするか決めた？」

あやかさん : 「まだ…。決めてないけど…」

お母さん : 「もうすぐ進路希望調査を出さなくちゃいけないんじゃないの？」

あやかさん : 「放っというよ！」

あやかさんは2階の部屋へ行っていました。



- ① お母さんから志望校のことを聞かれたとき、あやかさんはどう思ったのでしょうか。

---

---

- ② 困ったあやかさんのお母さんは、仲良しの友達に相談しています。2人の会話を考えてみましょう。



お母さん

Speech bubble for the mother's friend.

Speech bubble for the mother.



お母さんの友達

# どうして返信がこないの？

## ○エピソードを読んで記入しましょう

### エピソード

中学校1年生の16人のなかよしグループ。

あおいさんは旅行に出かけ、みおさんにくまのぬいぐるみをおみやげに買ってきました。みおさんは、うれしくて、ぬいぐるみを写真に撮り、スマートフォンに載せました。

その後、グループの仲間から連絡がこなくなりました。



①グループの仲間からみおさんに連絡がこなくなったのはどうしてでしょう？

.....

.....

.....

②このような場合、あなたは子供にどのようなことばをかけますか？

.....

.....

.....

③仲直りするために、子供とどのように話し合いますか？

.....

.....

.....

## いつまで続くの？子供の夜泣き

ユリさんとサトシさんは生後6か月になる娘の夜泣きに悩んでいます。

最近、毎晩のように泣き始めるエミちゃん。いったん泣き始めると大変で、抱っこしたり、おっぱいを飲ませたりと、考えられることはいろいろと試みているのですが、なかなか泣き止んでくれません。

毎日、寝不足のユリさんとサトシさんです。



- ① 泣き止まないエミちゃんを前にした2人の気持ちを考えてみましょう。

サトシさん



ユリさん



- ② あなただったら、2人にどのような言葉をかけますか？



夜泣きを不安に思わず、一過性なので寄り添って見守りましょう。しばらくすると、また眠りにつくこともあります。昼間、元気なら心配いりません。お散歩したり遊んだり、一緒にお昼寝したりしましょう。

## みんなどうしてる？授乳中

サキさんには、生後4か月の赤ちゃんがいます。生後間もないころとはちがひ、授乳がすいぶん楽になってきました。

友達とおしゃべりがなつかしくなってきたところ、頻繁に連絡がくるようになりました。

赤ちゃんの様子を見ながらスマホを使うサキさんです。



① あなたは授乳中に授乳以外の何かをしたいと考えることがありますか？



② 授乳中にスマホを使っているサキさんにコメントはありますか？

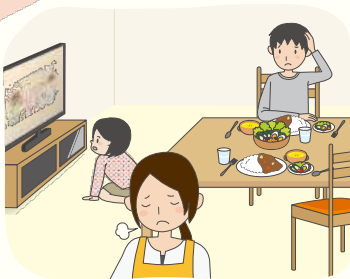


③ 授乳中、うれしいことや不安に思うこと、大変なことは何ですか？



赤ちゃんが起きているときは、目を合わせましょう。非認知能力が育ちます。

# 食生活を見直そう！ 食は育ちのエネルギー



台所から、いい香りがただよっています。  
お母さん：「さあ、できた。ハナちゃん  
の好きなカレーライスがで  
きたわよ。」

ハナちゃんが苦手な野菜も、グツグツ  
煮込んで形をなくせば食べられるかな？

お父さん：「いただきまーす！」

ハナちゃんも、大きなお口でパクリ…。あれ？いつもと味が違うみたい…。  
なかなか食が進まず、テーブルから離れてテレビの前に行ってしまいました。

お父さん：「テレビは、ごはんを食べ終わってからにしようよ。」

食卓に戻らないハナちゃんに、お父さんとお母さんは、ため息をつきました。

① エピソードのように、子供の食生活について悩みや心配なことはありますか？

- 
- 
- 
- 
- 

はい

それは、どんなことですか？

いいえ

ア.好き嫌い イ.小食 ウ.アレルギー エ.食事の時間  
オ.食事時の態度 カ.その他( )

② 献立や食事の仕方など、家庭で工夫したり心がけたりしていることがありますか？

- 
- 

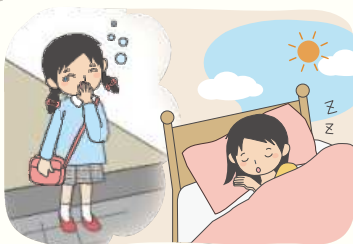
ア.栄養バランス イ.味付けや分量 ウ.楽しい雰囲気 エ.食事のマナー  
オ.その他( )

③ 食生活をよりよいものにするために、これから取り組みたいことや目標を考えて紹介しましょう。（例：家族そろって。おやつは決めた時間に。など）

- 
-

# 早寝・早起きできていますか？

子供中心の生活習慣に



幼稚園に通っているそらちゃん。登園時刻に間に合うかどうかの、ぎりぎりの時刻にならないと起きません。

お母さん：「そらちゃん、起きて。早く着替えて。ご飯も食べて。」

お父さん：「いいじゃないか。少し遅れても。」

このところ、残業で帰りが遅い大好きなお父さんの帰りを寝ないで待っているから、なかなか起きられないようです。

お母さん：「早く寝かせたいんだけど、どうしても待つてると言うのよ。」

お父さん：「仕方がないじゃないか。そらが待っていてくれるとうれしいし！」

何とか登園時刻に間に合ったそらちゃん。でも、幼稚園でも元気がありませんでした。

① あなたの家でも、似たようなことはありますか？

- 
- 
- 

はい     いいえ

② そらちゃんが早く起きるようになるには、どうすればよいでしょう？

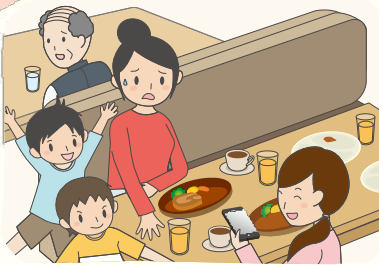
- 
- 
- 
- 
- 

③ 早寝早起きで、工夫すればよいことを考えてみましょう。

- 
- 
- 
-



みんなどうしてる？子供のしつけ 大切な公共のマナー



麻子さんは、ママ友の由美さんと子供たちを連れてファミレスでランチ。

食べている時は、静かだった子供たちですが、食べ終わると騒ぎ始めました。

麻子さんは「お店の人に叱られるわよ。」と注意しますが、子供たちは知らん顔。由美さんは、「いいじゃない、目の届く範囲でいるから大丈夫よ。」と、スマホを触りながら、あまり気にしていない様子です。

① 公共の場で、子供の言動に手を焼いてしまうことはありませんか？

●  ある     ない



● それは、どんなことですか？

● \_\_\_\_\_

● \_\_\_\_\_

● \_\_\_\_\_

② 2人は、互いの言動について、どう思っているでしょう？

麻子さん

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

由美さん

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

③ 子供に、人の迷惑になるようなことをやめさせたい時、どうしていますか？

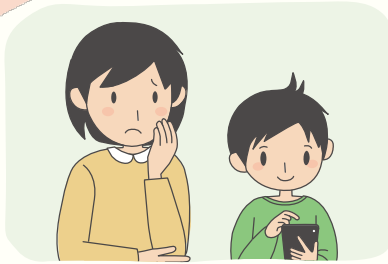
● \_\_\_\_\_

● \_\_\_\_\_

● \_\_\_\_\_



# みんなどうしてる？子供のしつけ 家庭内のルールづくり



4歳になる卓也君。最近、ユキさんのスマホを触ることが多くなりました。

ある日、卓也君が、どうしても泣きやまないので、人気のアプリ「動物が笑う動画」を見せました。卓也君は、大喜び。

今では、すっかり「スマホ！スマホ！」と言って、スマホを探すように…。

見つからないと、大きな声で泣き叫ぶ始末…。どうしてよいのか分からず、ついついスマホを手渡してしまうユキさん…。画面にくぎ付けの卓也君を見ていると、不安な気持ちになってしまいます。



◀音声付き動画で見ることができます。

① あなたの家でも、似たようなことはありますか？

- はい
- いいえ

② ユキさんは、なぜ不安な気持ちになるのでしょうか？

- 
- 
- 

③ どんな家庭のルールが必要でしょうか？

- 
- 
- 



大人が決めたルールを子供に押し付けていませんか？  
どんなルールであれば、子供は守ろうとしますでしょうか。  
子供の立場に立って考えていきましょう。

# もうすぐ小学生!

## ○エピソードを読んで記入しましょう

### エピソード

正平さんは4月から小学生になります。  
買ったばかりの新しいランドセルを背負い、  
入学するのを楽しみにしています。

正平さん：「早く学校に行きたいなあ。」

お母さん：「どんな学校かな。楽しみねえ。」

正平さん：「うん。すごく楽しみ。」

はしゃいでいる正平さんを見るとお母さんもうれしい  
のですが、不安なこといっぱいあります。



- ① 正平さんが小学校に入学することについて、お母さんが不安なこととは、どのようなことでしょうか？ ○を付けてみましょう。

- 学校生活
- 友だち
- 学習
- 健康
- 生活リズム
- 登下校
- 放課後の過ごし方
- 習い事
- 経済的なこと
- その他 ( )

- ② 『①』で○を付けたことについて、具体的にどのような不安があるでしょうか？

- ③ 不安をなくしていくために、どんなことをしていきたいですか？



### ちょっと一息

就学までに身につけたいこと  
について、「睡眠・生活習慣  
チェックリスト」(製作/神川先生)を見てみましょう。

<https://www.pref.toyama.jp/documents/14347/seikatu-checklist.pdf>



(出典：月刊「ひろば」2023年5月号 日本幼年教育研究会発行)